南京観光

南京市観光委員会

所在地：南京市江東中路259号　郵便番号：210019
南京観光ネット：www.nju.gov.cn

NANJING CHINA

南京
旅行ガイドブック

南京市観光委員会

牛首山文化観光区

南京
旅行ガイドブック

目次

目次

南京の概況

南京の概況

長江の畔にある金陵

南京は金陵とも呼ばれ、長江下流の沿岸にあり、長江口から約 300 キロ離れている。江蘇省の省都で、総面積は約 6582 平方キロメートル、11 の区を管轄し、常住人口は約 816 万。

北京の前の首都

北京の歴史的地位がみんなに知られているが南京は北京の前に中国の首都としていた。

南京は 2500 年余の都市の歴史と 500 年余の都としての歴史を持ち、歴史上長期にわたって中国南部の政治文化センターだった。中国四大古都の一つで、「六朝古都」、「十朝都会」の美名も残る。

包容力のある町

南京は盛衰栄華の移り変わり、王朝の交替に見慣れ、幾たびか世の転変を経て度量が大きく寛容な性格をもつようになった。異なる文化、異なる人々を受け入れる包容力のある都市である。文学が繁栄し、傑出した人物が輩出し、山河が美しく、規模の雄大さは南京の特色で、今の南京は観光・レジャーの目的地として人気が高まっている。

南京地下鉄路線図

N
S
W
E
六合長距離バスターミナル
大廠
葛塘
長蘆
六合開発区
化工園
雄州
方州広場
沈橋
八百橋
金牛湖
林場
南大成賢学院
泰馮路
高新開発区
星火路
天潤城
柳洲東路
泰山新村
紅山動物園
邁皋橋
南京駅
幕府山
紫金山
中山陵
明孝陵
霊谷寺
梅園新村
総統府
長江
南京長江大橋
閲江楼
珍珠泉
老山森林公園景勝地
浦口駅
浦口バスターミナル
求雨山文化名人記念館
雨山路
文德路
龍華路
南京工業大学
浦口万匯城
臨江
江心洲
緑博園
夢都大街
省政府
南京大学
児童医院
鼓楼
珠江路
上海路
新街口
大行宮
西安門
明の故宮
明の故宮遺跡
午朝門遺跡
苜蓿園
下馬坊
孝陵衛
鍾霊街
馬群
金馬路
仙鶴門
学則路
仙林センター
仙林大学城
南大仙林キャンパス
経天路
中国医薬大学・羊山公園
湯山リゾート区
夫子廟
江南貢院
雨花門
卡子門
大明路
明発広場
南京南駅
南京南バスターミナル
宏運大道
勝太西路
天元西路
九竜湖
誠信大道
東大九竜湖キャンパス
秣周東路
方山
方山国家地質公園
同仁医院
百家湖
百家湖博物館
百家湖 1912 街区
双竜大道
河定橋
勝太路
百家湖
小竜湾
竹山路
天印大道
龍眠大道
南医大・江蘇経貿学院
江蘇大学城
江寧バスターミナル
江蘇海院・南京交院
中国薬科大学
河海大学・仏城西路
翠屏山
花神湖
花神廟
雨潤大街
油坊橋
中胜
元通
小行
安德門
中華門
集慶門大街
雲錦路
莫愁湖
漢中門
省中医院
興隆大街
国際博覧センター
河西中央公園
オリンピック・スポーツセンター
国際青年文化公園
南京眼
禄口空港
翔宇路南
吉印大道
凡例
乗換駅
政府
10号線
S1号線
寧天線
1号線
2号線
3号線
病院
ショッピング、商店街
バス停、駅

南京の交通

南京の交通は四方八方に通じ、民航、鉄道、長江水上輸送と道路輸送が発達している。南京禄口国際空港は中国で重要な空港の一つとして、60 余の国内主要都市、世界と香港・澳門・台湾地域の 20 余の都市へのフライト便が 130 本余り開通され、週 2800 便が就航する。南京駅は京滬線、滬寧線、皖贛線の 3 本の鉄道幹線が合流する駅で、南京 - 北京、南京 - 天津、南京 - 上海、南京 - 杭州、南京 - 広州などの高速鉄道列車が開通されている。滬寧、寧合、寧連、寧通などの高速道路があるため、南京の「1 時間都市圏」となっている。南京港は中国の内陸河川で第一の港である。市内交通網が形成され、バス、大型バス、中型バスが運営し、タクシーも利便なサービスを提供している。

南京に到着

航空

南京禄口国際空港

南京市江寧区禄口街道にある禄口空港は南京市街区から約 35 キロのところにあり、中国十大空港の一つで、国の主要幹線空港で、華東地区の主要貨物運輸の空港で、上海虹橋空港、浦東空港の代替空港、国の大型中枢空港で、国家区域交通の中枢である。上海、広州、北京、青島、煙台、長春、大連、ハルビン、瀋陽、石家荘、太原、深圳、南寧、海口、三亜、重慶、昆明などへの国内線及び東京、釜山 (プサン)、仁川 (インチョン)、フランクフルト、バンコク、プーケット島、シドニー、ロサンゼルスなどへの国際便が開通されている。

南京禄口国際空港から市内、駅などを連結するバスを利用でき、市内の各 4 つ星、5 つ星ホテル、主要な 3 つ星ホテルはリムジンバスを開通している。

リムジンバス

- 竜江新城市広場 - 空港（往復）：5:00-20:40
- 河西万達広場 - 空港（往復）：5:20-21:00
- 南京駅東広場 - 空港（往復）：5:20-21:00
- 南京南駅 - 空港（往復）：5:40-21:00
- 江北 - 空港（往復）：5:10、9:30、13:30、17:30

空港サービス情報

- 禄口国際空港お問い合わせ電話： 968890
- 禄口国際空港サービス：025-52480482
- 国内線航空券売り場：025-84499378
- 国際線航空券売り場：025-84499410
- 南京禄口国際空港　http://www.njiairport.com

南京禄口国際空港

鉄道

南京は華北、華東、華中をつなぐ鉄道交通の重要な中枢で、東部地区鉄道交通中枢で、国の四縦四横という鉄道網において南北、東西幹線の重要な合流点で、全国の鉄道網の重要な中枢である。

南京の主要駅は南京駅、南京南駅、六合駅、江浦駅、仙林駅、紫金山駅、江寧駅、江寧西駅、溧水駅がある。そのうちの南京駅は国の鉄道中枢で、中国十大鉄道中枢の一つである。南京南駅は国の鉄道中枢で、アジア最大の駅の一つで、高速鉄道輸送を担っている。

南京駅

南京駅は南京の主要駅の一つで、金陵古城の北にあり、地理的位置に恵まれ、上海、杭州などを往復する高速鉄道、全国主要都市に通じる的普通快速列車が開通。

- 所在地：南京市玄武区竜蟠路 111 号
- 交通：地下鉄 1 号線、3 号線南京駅で下車、13、32、33、36、56、64、141、201、206、207、555、557、558 番バスを利用

南京南駅

南京南駅は南京市雨花台区単家楼にあり、京滬高速鉄道、滬漢蓉客運専線、寧安城際鉄道の客運ターミナルで、京滬高速鉄道五大始発駅の一つで、高速鉄道の輸送を担っている。北京、天津、上海、済南、青島、大連、重慶、合肥、福州、武漢など中国主要大都市への高速鉄道列車が開通。

- 所在地：南京市雨花台区単家楼
- 交通：地下鉄 1 号線、3 号線、S1 号線南京南駅で下車、19、27、84、129、190、719、791、792 番バスを利用
- 乗車券予約電話：95105105
- 問い合わせ電話：12306
- 乗車券予約公式サイト http://www.12306.cn

道路

南京の道路網は発達しており、南京を中心に滬寧、寧通、寧合、寧馬、寧高、寧淮など 9 本の高級道路がある。南京バスターミナル、南京長距離北バスターミナル、南京長距離東バスターミナル、南京南バスターミナル、江寧バスターミナル、溧水バスターミナル、高淳バスターミナル、南京葛塘バスターミナルという 8 カ所の長距離バスターミナルがある。

南京バスターミナル

- 所在地：玄武区紅山路 1 号
- 交通：地下鉄 1 号線南京駅で下車、Y1、32、64、117、510、536、Y17、36、141、206、207、208 番バスを利用

南京南バスターミナル

- 所在地：雨花台区玉蘭路 98 号
- 交通：地下鉄 1 号線、3 号線、空港線 S1、19、Y27、84、119、129、190、191、192 番バスを利用

南京東バスターミナル

- 所在地：玄武区花園路 17 号
- 交通：2、10、28、45、69、70、71、97、125、130、140、141、162、205、206、207、208、309 番バスを利用

水運

南京は中国の重要な水上輸送センターと長江国際物流センターであり、中国のゴールデン水上ルートと言われる万里の長江航路における最大の内陸川の港で、万トン級船舶が年中通航している。南京は長江沿岸各港へ通航できる。

- 遊覧船線路：寧浦線、江心洲 - 有恒、燕子磯 - 八卦洲など

タクシー

南京では1万台余り以上のタクシーが運営し、市内と各観光スポットを結び、利用者のために便宜を図っている。

- 電話：025-96520/965188/96196
  - (1) 普通のタクシー：初乗運賃は 9 元 /3km、3km 以上は 2.4 元 /km
  - (2) 英倫タクシー：初乗運賃は 9 元 /2km、2km 以上は 2.9 元 /km
  - (3) トヨタカムリ、日産ティアナ：初乗運賃は 9 元 /2.5km、2.5km 以上 2.9 元 /km（上述のタクシーは 2 元の燃油サーチャージが加算される）
  - (4)BYD（比亜迪）の電気自動車タクシー：初乗運賃は 9 元 /2.5km、2.5km 以上は 2.9 元 /km。
- 午前 7:00-9:00、午後 16:00-19:00（朝晩のラッシュアワー）、信号待ちや渋滞の場合、5 分ごとに 1 キロの運賃の加算になる。

地下鉄

1 号線、2 号線、3 号線、10 号線、空港線（S1）、寧天線（S8）の 6 本の地下鉄路線が開通され、地下鉄で南京市内や各観光スポットに行ける。

初乗り 10 キロ以内が 2 元、10-16 キロが 3 元、16-22 キロが 4 元、22-30 キロが 5 元、30-38 キロが 6 元、38-48 キロが 7 元、48-58 キロが 8 元、58-70 キロが 9 元、70 キロ以上は 14 キロごとに 1 元が加算される。

- 問い合わせ：025-51899999
- 南京地下鉄網：http://www.njmetro.com.cn

地下鉄路線

- 1 号線：邁皐橋（5:42-23:19）- 中国薬科大学（5:47-23:27）
- 2 号線：油坊橋（ 6:00-23:00）- 経天路（6:00-23:00）
- 3 号線：林場（6:00-23:00）- 秣周東路（6:00-23:00）
- 10 号線：雨山路（5:40-23:00）- 安徳門（6:00-23:40）
- 空港線（S1 線）：南京南駅（6:00-22:00）- 禄口空港（6:00-22:00）
- 寧天線（S8 線）：泰山新村（6:00-22:00）- 金牛湖（ 6:00-22:00）

路線バス

南京の路線バス交通網が発達しており、2014 年までに 369 本の路線が開通され、運営バス 5646 台、1-159 番台は市区路線、3 から始まる路線は市区小型バス、Y から始まる路線は深夜バス、游から始まる路線は市内観光線、6 から始まる路線は浦口区、六合区の路線バス、文字で始まる路線は市街区と郊外を結ぶ路線バス。南京の路線バスはすべてワンマンバスで、普通バスの料金は均一 1 元、エアコン付きバスは均一 2 元、郊外バスは距離により加算される。

- 問い合わせ：025-96155/96196

- 南京旅客輸送交通網：www.njkgc.cn

テーマ別観光コース

1、山水風光

(1)山水風光コース：中山陵―明孝陵―玄武湖―台城―鶏鳴寺―九華山公園―白馬公園

(2)庭園コース：瞻園―白鷺洲―煕園―莫愁湖公園―清涼山―古林公園―燕子磯

(3)濱江コース：濱江公園―鄭和宝船廠遺跡公園―下関「南京バンド」―浦口古駅―幕燕景勝地―栖霞山・南京長江大橋などの現代の橋

2、明の文化

(1)明の皇宮遺跡コース：明孝陵―明の城壁―明皇宮遺跡公園―朝天宮―明文化村(陽山碑材)

(2)海のシルクロード文化コース：閲江楼―静海寺―天妃宮―鄭和公園―鄭和宝船廠遺跡公園―鄭和墓―ボルネオ国王墓

3、秦淮コース

夫子廟大成殿―江南貢院―白鷺洲公園―李香君旧居陳列館―王導謝安記念館―桃葉渡―甘熙宅第―門東門西地区―秦淮河遊覧船

4、仏教文化コース

大報恩寺遺跡公園―瓦官寺―毘盧寺―清涼寺―鶏鳴寺―霊谷寺―牛首山文化観光区―定林寺―栖霞寺

5、民国の文化

(1)民国遺跡コース：総統府―中山陵―元国立中央博物院―原国立美術陳列館―元中央体育場―中央飯店―頤和路公館区

(2)名人旧居コース：美齢宮―宋子文公館―孔祥煕公館―白崇禧公館―廖仲愷何香凝墓―譚延闓墓

6、博物館・科学技術館

(1)博物館コース：南京博物院―南京市博物館(朝天宮)―南京中国近代史遺跡博物館―明城垣史博物館―雲錦博物館―六朝博物館―江寧織造府博物館

(2)科学普及コース：中科院紫金山天文台―中科院植物研究所(中山植物園)―南京古生物博物館―南京地質博物館―南京科技館

定番コース

日帰りツアー

コース 1：中山陵―明孝陵―総統府―大報恩寺遺跡公園―中華門甕城

コース 2：中山陵―台城―総統府―夫子廟・秦淮風光帯

コース 3：閲江楼―侵華日軍南京大屠殺遇難同胞紀念館―朝天宮―夫子廟・秦淮風光帯

コース 4：閲江楼―玄武湖―台城―総統府―1912 レジャー街区

コース 5:玄武湖（台城）―総統府―雨花台―夫子廟・秦淮風光帯

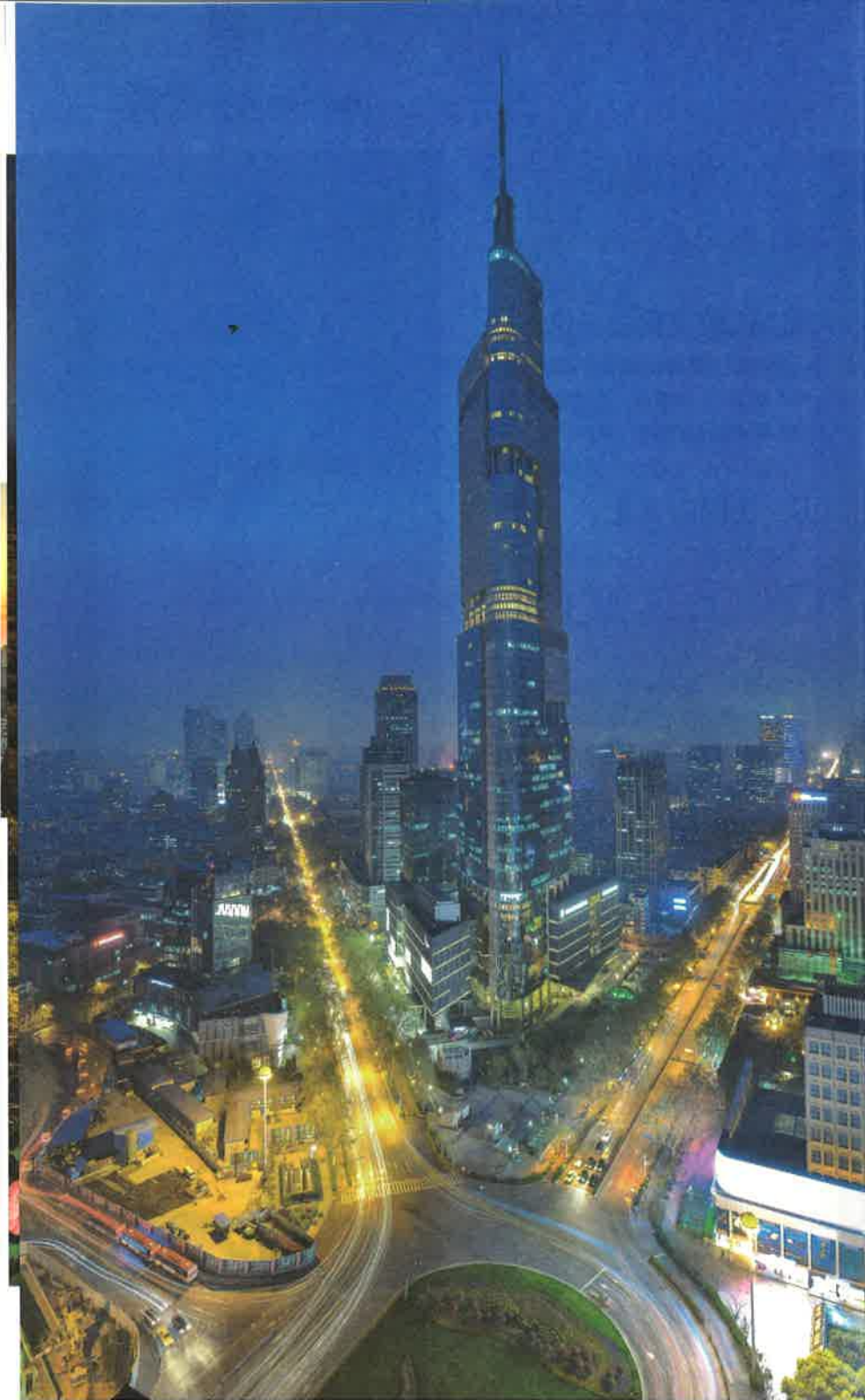
2 日ツアー

1 日目：中山陵―明孝陵―総統府―玄武湖（台城）―牛首山文化観光区

2 日目：閲江楼―朝天宮―雨花台―中華門―夫子廟・秦淮風光帯

南京を散策

明代の都

一三六八年、朱元璋は南京に都と定め、明の王朝を建てた。南京は初めて全国の政治、経済、文化の中心地になった。
南京の町を散策すれば、明の文化に染みる古跡が随所で見られる。

台城

明の城壁

明の城壁は明の洪武年間南京城を囲んで建てられ、600 余年の歴史がある。1366 年から建てられ、21 年もかかって 1386 年に完工。四角形ではなく丘や川・湖などの地形を生かして建てられ、完工時の全長は 35.267 キロ、高さは 14 ～ 21 メートル、城門 13 を数え、周囲に約 60 キロの外郭城がある。明の城壁のお薦め見所は台城、中華門、閲江楼、東水関など。

中華門

中華門は明・清時代に聚宝門と称され、形が陶製の甕に似ているため甕城とも称され、明代に城の南門で、南京城門の冠たるものである。蔵兵洞が 27 もあり、3000 人の兵士を収容でき、大量の穀物を入れることもできる。600 年経っても古代軍事建築物の魅力で内外観光客を引きつけている。

- 電話：025-86625435
- 所在地：秦淮区中華門内
- 交通：地下鉄 1 号線中華門駅または三山街駅で下車、Y2、2、16、26、33、49、63、88、202、204、305 番バスを利用

明城垣史博物館（台城）

南京市明城垣史博物館は解放門区間の城壁にあり、南京城壁の歴史文化と多元化価値の展示・研究を主要な内容とする遺跡博物館であり、中国ただ一つの古代城壁に建てられた専門博物館である。

「南京城壁」、「大書磚文」展、神策門の「南京城門」展が常設。室内展示と屋外展示からなり、展示コースの全長は約 4 キロ。室内の写真や本物、模型及び城壁見物を通じて南京城壁の歴史、軍事、文化、科学技術、保護などを理解し、古都南京のユニークな情緒を味わえる。

- 電話：025-83370272
- 所在地：玄武区解放路 8 号
- 交通：304 番バス玄武湖公園（台城）で下車

明の城壁に登る

和平門（元神策門）

神策門は南京の明代内城の城門で、規模が小さく、城門が内側にあり、甕城が外側にある。甕城門が甕城の東北隅にあるため、神策門は外甕城門とも称される。今の神策門は南京で保存状態が最もよい城門で、甕城、券門、歇山頂城楼がまだ残っている。

明史の記載によると、神策門は朱元璋の軍事宰相の劉伯温が自らの主宰で建造され、城門を出入りする場合両側の門を通りぬける。平時は 1 つの門だけを開け、非常の際にはもう 1 つの門を開ける。それは明太祖の朱元璋が環境条件によって異なる方法をとるという城の建造理念をあらわす。

- 所在地：玄武区竜蟠路 8 号
- 交通：D4、10、28、33、318 番バス中央門東で下車

閲江楼

閲江楼は長江に臨み、南京西北の獅子山にある。山の下に明の城壁とお堀がある。明の初期に、朱元璋皇帝は獅子山と命名し、山の上に閲江楼を建てることを決め、自らも「閲江楼記」をしたためたが、「記」があり「楼」はなかった。2001 年に閲江楼を建て、南京のシンボル的な建築物の一つとなっている。

閲江楼

- 料金：40 元
- 電話：025-58590298
- 時間：8:00-17:00
- 所在地：鼓楼区建寧路 202 号
- 交通：10、12、21、54 番バス興中門で下車

石頭城

石頭城は鬼顔城とも称され、清涼門から西へ約 500 メートル離れたところにある。清涼山西の石壁だったが、虎踞路を舗装した際山梁が切断され、清涼山の山体から剥離した。昔、清涼山は、西は長江に臨み、赤の砂岩の石壁が水や風雨にさらされて表面がでこぼこしていて、仮面のような形をしていることから「鬼顔」と称されている。明代に南京の城壁を建てると、「鬼顔」という巨石が険しく自然の障壁天然屏障にすることができ、城壁を「鬼顔」と一体に繋ぎ、レンガで石を包む、石で壁を包む景観を形成させた。現在石頭城は公園として一般公開され、南京のランドマークの一つになっている。

- 電話：025-86558917（外秦淮画舫遊覧船）
- 所在地：鼓楼区石頭城 99 号
- 交通：4、20、21、43、60、75、109、134、303、317、502、552 番バスを利用

明孝陵

明孝陵は明の開国皇帝朱元璋と皇后の馬氏の合葬陵墓、明の洪武年間に建造され、規模が大きく、38 年もかけて完成。600 余年の歴史を持ち、2003 年に「世界遺産リスト」に登録された。明孝陵は南京で唯一の世界文化遺産で、明・清時代の皇帝陵のモデルとなっている。明孝陵の主体建築物のほか、朱元璋太子の朱標の陵墓、孫権墓、梅花山、蒋介石が自分の墓地に選んでいた正気亭、六朝祭壇と新規建設した梅花谷などの見所があり、明の文化とエコレジャー文化を主とする。梅花山は明孝陵宮区の真南にあり、大面積の梅の花が植えられるため全国四大梅の花観賞の場所となっている。

- 料金：70 元
- 時間：6:30-18:30（3-10 月）、
  6:30-18:00(11- 翌年 2 月）
- 電話：025-84446111
- 所在地：玄武区鐘山景勝地内
- 交通：地下鉄 2 号線苜蓿園駅、20、203、315 番バス明孝陵で下車

陽山碑材

1405 年、明成祖朱棣が即位して、太祖朱元璋を褒め称え、「神功聖徳碑」を立てるために全国から 1 万人余りを集めて陽山採石場で 2 年を費やして 3 つの巨石を開削させた。台石は高さ 17 メートル、幅 29.5 メートル、厚さ 12 メートル、重さ 1 万 6250 トン。碑身は高さ 51 メートル、幅 14.2 メートル、厚さ 4.5 メートル、重さ 8799 トン。笠石は高さ 10.3 メートル、幅 22 メートル、厚さ 10 メートル、重さ 6118 トン。3 つの石からなる巨大な石碑の高さは 28 階建ての建物に相当する 78 メートルになり、重さは 3 万トン以上で、世界でも稀に見るため陽山碑材はギネス世界記録に認定されている。

- 電話：025-84011108
- 所在地：江寧区湯山街道陽山碑材観光区
- 交通：205 番バスを利用

明孝陵

明の故宮遺跡

明の故宮は南京の明の皇宮、南京の紫禁城とも称され、今の中山東路の南北両側にあり、敷地面積は 100 万平方メートル以上、北京の故宮は南京を模して建てられ、中世に世界でも最大規模の宮殿で「世界一の宮殿」と称されていた。

明の故宮は 3 回も打ち壊されてから一部しか残っていない。午朝門公園と明の故宮公園にはごく少数の一部の遺跡を見ても当初の壮観さが想像できる。

所在地：玄武区中山東路明の故宮遺跡
交通：地下鉄 2 号線明の故宮駅で下車、17、34、65、115、118、173 番バスを利用

鼓楼公園

鼓楼公園

鼓楼は明の洪武 15 年(1382 年)に建てられ、鼓楼崗の海抜は 40 メートル、鐘山の支脈で、崗の上に明代の鼓楼がある。鼓楼公園は文化財公園で、周辺にイチョウ、イブキ、エンジュの木が高く聳え立つ。赤い壁の鼓楼は緑豊かな木々に見え隠れし壮観そのものである。

- 料金：無料
- 時間：8:00-17:00
- 電話：025-86635513
- 所在地：鼓楼区北京西路 1-1 号
- 交通：地下鉄 1 号線鼓楼駅で下車、D2、11、552、569 番バスを利用

朝天宮（南京市博物館）

朝天宮は明の祭天儀式を行った場所で、長江以南で最も完全な形で残る明・清時代の古建築群で、南京市中心部の新街口西南にある。朝天宮の名は明太祖が賜ったもので「祭天」の意。現存する建築物は清の同治 5 年（1866 年）に改築。2500 年前の冶城から明の天子を祀る儀式の演習の場まで、清の文廟、江寧府学から、今日の南京市博物館まで、古都の歴史文化を再現している。

- 料金：60 元
- 時間：8:00-17:00
- 電話： 025-84200177
- 所在地：秦淮区朝天宮 4 号
- 交通：83、4、48、43、306、312 番バスを利用

朝天宮

南京を散策

民国の跡地

南京は民国の歴史的文化資源に恵まれ、民国文化の遺跡が最も豊かな都市である。「民国の旅」は南京観光のブランドになっている。中華民国臨時政府、国民政府首都及び偉大な民主革命先駆者孫中山（孫文）の陵墓の所在地として、南京は民国歴史を理解する窓口になっている。

総統府

総統府

中華民国総統府の跡地は長江路 292 号にあり、清の時代に両江総督の衙署だった。太平天国時期は天王洪秀全の天朝宮殿になった。辛亥革命以後、孫文はここで臨時大総統の就任を宣告した。中華民国政府は 1948 年に両江総督署の轅門を欧風の門楼に改築し、「総統府」と書いてある。

- 料金：40 元
- 所在地：秦淮区長江路 292 号
- http://www.njztf.cn
- 交通：地下鉄 2 号線大行宮駅で下車、95、304、29、202、44、201、65 番バスを利用

中山陵

中山陵はもと総理陵園と呼ばれ、偉大な革命先駆者孫文の陵墓。南京市の鐘山南麓にあり、南向きで、西は明孝陵、東は霊谷寺に接している。配置は整然として雄大なスケールを誇る。孫文の棺が 1929 年 6 月 1 日にここに安置された。墓全体は「警鐘」型の図形で、そのうち祭堂は宮殿を模した建築物で、3 つの門が築かれ、上には「民族、民権、民生」の額が掛けられている。祭堂内には孫文の大理石像が置かれ、壁には孫文が書いた「建国大綱」の全文が刻まれている。

- 時間：8:30-17:00
- 交通：遊 1、遊 2、遊 3、9 番バス中山陵で下車

中山陵

音楽台

音楽台は南京中山陵広場の南にあり、1932 年～ 1933 年建てられた。音楽台は半円の形をしており、中央は舞台、裏に大きな壁があり、北京の回音壁と同じく音が反射する。音楽台の手前に三日月のような形の蓮花池、池の底に泉がある。池前の半円形の芝生は舞台となり、音楽台にハトがたくさんいる。

- 料金：10 元
- 時間：8:30-17:00
- 電話： 025-84446111
- 所在地：玄武区陵園路
- 交通：遊 1、遊 2、遊 3、9 番バス中山陵で下車

音楽台

美齢宮

もとの名称は「国民政府主席官邸」で、1931 年春から建造が始まり、1932 年秋に完工。3 階建ての古風建物である。美しく装飾された建物の頂上に緑色の瑠璃レンガで覆われ、その上に 1000 もの鳳凰の彫り物がある。宋美齢が頻繁に宿泊していたことより美齢宮と称されるようになった。

- 電話：025-84351015
- 所在地：玄武区中山陵 9 号
- 交通：201、34 番博愛線を利用

美齢宮

中山植物園

旧称は「孫中山先生記念植物園」、1929 年に建てられ、中国で歴史の最も長い植物園で、南京の鐘山景勝地内にあり、敷地面積は 186 ヘクタール、鐘山を背に、東は明孝陵、梅花山、南は明の城壁に接している。園内は気候が温和で、植生が生い茂っており、景色が美しく、金陵美景の「植物闇苑」と言われている。

- 電話： 025-84347036
- 所在地：玄武区鐘山景勝地内
- http://www.cnbg.net
- 交通：20、315、遊 3 番バスを利用

頤和路民国公館建築群

梅園新村記念館

梅園新村記念館は南京市東部長江路東の梅園新村街道の両側にあり、中国共産党代表団事務所跡地、国民党・共産党南京談判史料陳列館、周恩来銅像、周恩来図書館などからなり、近現代歴史遺跡・革命記念建築物である。

- 料金：無料
- 開館時間：8:30-16:40
- 電話： 025-84504828
- 所在地：玄武区漢府街 18-1 号
- http://www.myxc.com.cn
- 交通：2、15、31、68 番バスに乗り大行宮北で下車

梅園新村記念館

頤和路民国公館建築群

頤和路民国公館建築群は南京ないし全国最大の元民国政治要人や有名人の公館区で、新中国成立前国民党軍政機関要人、富豪、外国人が住居した花園別荘で、いままで完全な形で残る民国特色のある高級住宅区でもあり、「民国官邸区」、「使館区」、「近現代建築モデル区」と呼ばれている。

頤和路公館区に数多くの西洋風別荘があり、いずれも花園が付いている。頤和路公館区の建築面積は 69 万平方メートル、そのうちの緑化面積は 65%。蒋緯国、于右任、陳誠、マーシャルなどの有名人がここに居住していた。

- 交通：318 番バス頤和路、3、302 番バス西康路、11、42、56、65 番バス玉泉路で下車
- http://www.njmgjz.cn

中山埠頭

中山埠頭は下関埠頭とも称され、南京下関長江南岸にある渡し場で、1929年に（民国18年）、孫文（孫中山）の霊柩を北平（北京の旧称）から南京に運ぶため、国民政府は今の下関中山北路に中山埠頭を設置した。今では対岸の浦口埠頭までの「寧浦線」フェリーを利用できる。

- 電話：025-58869440
- 所在地：鼓楼区中山北路643号
- 交通：G1、G2、31、34、307番バス中山埠頭で下車

中山埠頭

海軍総司令部旧址

下関濱江民国歴史建築街区

下関濱江は民国の歴史的建築街区である。南は中山埠頭から北は長江大橋まで、全長3キロ、長江南京区間で最も特色のある長江沿岸線で、下関記憶、親水漫灘、長江水韻、金陵雲頂などのテーマとする景観があり、そのうちの中山埠頭、大馬路、首都電廠などの民国の建築物をつなぐ「下関記憶」は、昔の様子を再現している。

- 所在地：鼓楼区中山埠頭—長江大橋区間
- 交通：G1、G2、31、34、307番バス中山埠頭で下車

浦口駅

浦口駅は南京北駅とも称され、1914年に建てられ、昔、津浦鉄道のターミナルだった。中国近代史では浦口駅はよく言及された地名で、民国風の建物。浦口駅旧址は全国重要文化財である。

- 所在地：浦口区津浦路30号
- 交通：572、637番バス浦口公園で下車、または中山埠頭でフェリーを利用

ラーベ旧居

ラーベ旧居は抗日戦争期間に南京が占領された時南京安全区国際委員会委員長ジョン・ラーベ氏の旧居。ドイツ建築様式の建物で、孫文の旧居である中山楼とともに南京大学南キャンパスにある。1937年12月南京大虐殺期間に中国人難民を守るため旧居に600人余りを収容した。

- 所在地：鼓楼区広州路小粉橋1号
- 交通：地下鉄1号線珠江路駅で下車、6、48、91、532番バスを利用

ラーベ旧居

秦淮風光帯

南京夫子廟・秦淮風光帯は南京主要市街区の南部にあり、夫子廟・古建築群を中心に、十里秦淮を軸線とし、東は東水関公園から、西は西水関公園まで、最初の開放型国のAAAAAクラス観光地である。秦淮沿岸を身を置けば、金陵の古風を体験することができる。

南京を散策

夫子廟・秦淮風光帯

夫子廟・秦淮風光帯

夫子廟・秦淮風光帯は自然の風景、山水・庭園、寺院、民家、郷土の人情を一体化したAAAAAクラス観光地で、南京の歴史的文化が集まる。夫子廟古建築群を中心に十里内秦淮河を軸線とし、東は東水関公園から、西は西水関公園（今水西門）までのところに夫子廟大成殿、瞻園、江南貢院、李香君旧居、王謝旧居、烏衣巷などの観光スポットがある。

- 料金：無料（秦淮河画廊の料金は100元）
- 時間：無休
- http://www.njfzm.net

夫子廟大成殿

大成殿は夫子廟の主要建築物で、孔子を祭る場所である。殿内に中国最大の孔子肖像画「孔子行教図」が陳列されている。大成殿は夫子廟の儒学文化、民俗文化を実感する第一選択肢の場所である。

- 電話：025-86628639
- 所在地：秦淮区夫子廟中心広場
- 交通：地下鉄1号線三山街駅で下車、4、30、31、49、55、142番バスを利用

瞻園

瞻園は来燕橋以北の瞻園路にあり、全国重要文化財で、南京で唯一保存状態がよく、一般公開される唯一の明代の王府であり、600年余りの歴史を持ち、明太祖朱元璋が皇帝に即位して建国第一功臣の中山王徐達のために建造した邸宅で、清の乾隆皇帝が南巡の際にここに泊まったことがあり、「金陵第一園」という言われる。「瞻園」という2字は乾隆帝の親筆。太平天国時期に東王楊秀清と幼西王蕭有和の邸宅だった。

- 電話：025- 86623024
- 所在地：秦淮区瞻園路128号
- http ://www.njzy.net
- 交通：2、16、43、44、49、81、87、遊2番バス長樂路で下車

瞻園

王導謝安記念館

中国科挙博物館（江南貢院）

東は桃葉渡、南は秦淮河に接し、昔から「地相の良い場所」と言われている。南宋孝宗乾道 4 年（1168 年）から建てられ、明・清時代の拡張を経て清の同治年間に号舎（受験者の個室）が 2 万 664 室もあり、敷地面積は 30 余万平方メートルの中国古代最大の科挙試験場だった。唐伯虎、呉敬梓、鄭板橋、林則徐、陳独秀などの有名人はここから輩出された。

- 電話： 025-86626556
- 開館時間：8:30-21:30
- 所在地：秦淮区夫子廟金陵路 1 号
- 交通：地下鉄 1 号線三山街駅、31、30、4、49、40、7、44、1、Y1、Y2、55、304、142、60、26、2、46、37 番バスを利用

王導謝安記念館

東晋の王導、謝安の二大家族は烏衣巷に居住した。現在、烏衣巷には王導謝安記念館が設置され、王、謝二大家族の変遷史が陳列されており、六朝の歴史、文化、芸術が展示されている。

- 料金：8 元
- 開館時間：9:00-22:00
- 所在地：秦淮区夫子廟烏衣巷 1 号

中国科挙博物館

桃葉渡街区

李香君旧居陳列館

明・清時代、秦淮の畔で数多くの歌妓が活躍していた。美人で芸に長け、愛憎がはっきりして、民族の気骨にあふれる名妓の 8 人を並び称した「秦淮八艶」が最も有名で、その中の李香君は最も度胸と見識のある美人だ。秦淮の北岸にある古風の媚香楼は李香君旧居陳列館である。

- 料金：16 元
- 開館時間：8:30-21:30
- 所在地：秦淮区夫子廟鈔庫街 38 号
- 電話： 025-52248894

白鷺洲公園

元は明の時代の中山王徐達の末裔の私邸だった。明の永楽年間、徐達の長女である成祖仁孝皇后が父親の功績を褒美するため徐家に王府の東側の土地を賜った。公園は山水の美しさで名をよく知られ、秦淮風光帯で真珠のように輝く。

- 料金：20 元（昼間）、40 元（夜間）
- 開園時間：6:30-21:30
- 電話： 025-86627129
- 所在地：秦淮区白鷺村 1 号

白鷺洲公園

桃葉渡街区

桃葉渡街区は東は長白街、南は小石壩街、西は平江府路、北は貢院街に至る。北岸にある永熙茶楼、桃葉渡微停吧、桃葉渡客桟、貢茶院などが営業し、南岸には青果、彫刻時光などの店がある。南京市内の又一つのレジャーにもってこいのところになっている。

- 所在地：秦淮区夫子廟貢院街 33 号
- 交通：地下鉄 1 号線三山街駅で下車、4、7、30、31、40、44、49 番バスを利用

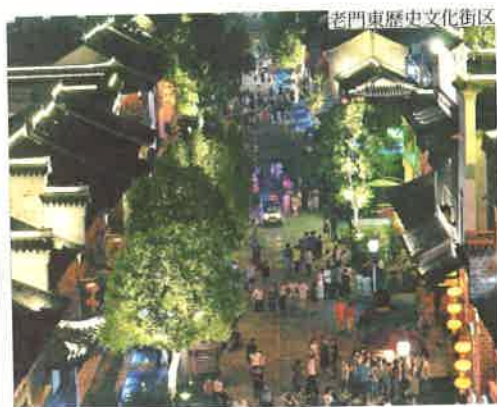
東水関

東水関は竜蟠中路通済門大橋の西側にあり、水関の建物と城壁が一体になるため、中国建築史上の絶景と言える。

- 所在地：秦淮区夫子廟東水関遺跡公園
- 交通：58、60、90、305 番バスを利用

老門東歴史文化街区

老門東歴史文化街区は南京で歴史が最も長く、文化が最も深厚なるエリアの一つである。古い町の風景、伝統的文化、民俗文化が残されており、城南の古い町並みが再現し、南京の古い町並みや下町の伝統的な生活を集まる特色あるエリアで、南京の人々の記憶となり、「南京の根」と称えられている。

- 所在地：秦淮区箍桶巷 100 号
- 交通：88、305、23、46、43、81、317、14、87、301 番バスを利用

老門東歴史文化街区

東水関

徳雲社

「徳雲社」は中国北部の民族文化を発揚し、漫才師などの曲芸人材を育成し、漫才などを上演する団体。郭徳綱氏が創設した北京徳雲社の南京支社は、劇場が中国の伝統的建築様式の建物で、面積は約 1200 平方メートル、観衆を 260 人収容でき、主に漫才を上演。

- 時間：19:30-22:00（火曜日 - 日曜日）、14:00-16:30（土曜日午後）
- 所在地：秦淮区箍桶巷 100 号老門東歴史文化街区内

金陵戯坊

金陵戯坊は南京で特色のある伝統劇をテーマとするレストランで、南京市民から好まれる城南の味を味わえ、南京ならではの軽食を味わいながら、幼い頃のことが思い浮かぶ。「梨園佳宴」は上品の食材を精選し、口あたりはきめ細かで、伝統劇有名な俳優の大好物の料理をそのまま残しており、調理法が伝承されているが健康志向で革新を行っている。

- 所在地：秦淮区箍桶巷 100 号老門東歴史文化街区内

山水風光

南京は緑に染み、山と川の景色が美しい町。紫金山と玄武湖を中心とする風景区はくねくねと起伏し、紫金山、明の城壁、鶏鳴山、中山陵などは絵巻のように展開され、山、川、町、林が混然一体となり、南京の北にある幕燕濱江風光帯を加えて、南京ならではの景観と都市のスタイルになっている。

玄武湖

紫金山

紫金山は鐘山とも称され、南京の東郊外にあり、寧鎮山脈中支脈の主峰。東西の長さは約7000メートル、南北の幅は約4000メートルで、延々と10余キロ続く。青い森林の中に名所旧跡が200余カ所も点在している。鐘山景勝地は中国でよく知られている名所で、中山陵、明孝陵、梅花山、霊谷寺景勝地、紫金山天文台、中山植物園、鶏鳴寺などがある。

- 電話： 025-84437786
- http://www.zschina.org.cn

紫金山

玄武湖

玄武湖は南京の北東部、鐘山の麓にあり、敷地は472ヘクタール、その中の水面面積は368ヘクタール。昔は「桑泊」と称され、都とされていた時皇家の練兵、狩猟、吟詠の場所だった。明の初期に「黄册庫」の設置で立ち入り禁止となった。かつて「五洲公園」と改称され、1935年に玄武湖公園に名づけられ、南京市最大の総合的公園。「環洲煙柳」、「梁洲秋菊」、「翠洲雲樹」、「菱洲山嵐」、「桜洲花海」というそれぞれの特色を持つ5つのエリアからなる。

- 料金：無料
- 电话：025-83614286
- http：//www.xuanwuhu.net
- 交通：地下鉄1号線玄武門で下車、1、3、28番バスを利用

幕燕濱江風貌区

幕燕濱江風貌区は幕府山と燕子磯にちなんで名づけられ、南京市街区以北、南京長江大橋と二橋の間にあり、全長は10キロ、山を背に、川に臨み、東から西へ、片方は滔々と流れる長江、もう片方はうねうねと続く幕府山。幕府山には人文史跡が多く、林木資源が豊かで、石灰岩鍾乳洞地形がユニークで、南京の歴史的文化と自然景観の特色を表す濱江風貌区の重要な構成部分であり、南京の緑のまちづくりや人と自然が調和的に共存するという特徴のある典型的なクリアの一つである。

- 電話：025-85518529
- 所在地：栖霞区永済大道9号
- 交通：149番バス燕子磯二台洞で下車

燕子磯

燕子磯公園は南京市中央門外にあり、南は南京長江大橋、東は南京長江二橋と向かい合い、南は幕府山を背に、北は揚子江に臨み、濱江風光帯の主要景勝地で、山が雄大で、川が広々とし、洞窟が神妙で、亭が古い。燕子磯は昔から軍事要衝と有名な渡し場で、歴史上数多くの帝王や文人が訪れて詩作を残した。乾隆帝は6度の江南巡幸の際に5度登った。燕磯夕映えは古い金陵48景の一つで、夕日を浴びる燕子磯は、緑に染み、水が空と繋がり、江の中の赤壁が虹のように美しい。

- 交通：8、125、149番バス燕子磯で下車

南京潮水位ステーション

南京潮水位ステーションは1912年1月1日に南京税関から設置され、1937年11月まで観測を停止した。1947年5月から1949年4月南京が解放されたまで観測が回復されていた。同年5月、長江航務局が接収し、1952年5月1日から長江水利委員会下流工程局と航務局の協力による観測を行い、1953年10月、長江水利委員会下流工程局は水文ステーションを設置し、1961年6月からいままで江蘇省水文総ステーションが観測を行う。南京潮水位ステーションは国家クラス重点水位報告ステーション、洪水対策、水資源評価を行う。

- 所在地：鼓楼区江辺路
- 交通：10、31、34、54、302、307番バス中山埠頭で下車

南京長江大橋

南京長江大橋

南京長江大橋は中国最初の独自技術により設計・施行された二階構造の鉄道・道路両用橋梁、1986年に完成。鉄道橋は全長6772メートル、道路橋は全長4589メートル、長江にかかる主な部分は長さ1577メートル、9つの橋脚と10の空洞ある。

- 料金：南堡公園15元
- 電話：025- 58790362
- 交通：南堡公園より観光エレベーターに乗り橋の上に到着

莫愁湖公園

莫愁湖公園は1500年の歴史を持ち、人文資源が豊かな江南の古典名園で、南京秦淮河の西にある。昔から「江南一の名湖」、「金陵一の名勝」、「金陵48景」のトップと言われている。園内の楼や亭などの建物は高低まちまち。勝棋楼、郁金堂、水榭、抱月楼、曲径回廊などは山石や松竹、花草や木々に引き立てている。明代には朱元璋と中山王徐達がこの地で碁を打ったとの伝説も残る。

- 料金：30元
- 開園時間：夏期間（6:00-22:00）
  冬期間（6:00-23:00）
- 電話：025-86661790
- http://mch.nju.gov.cn
- 所在地：南京水西門大街132号

清涼山

南京市内の西にある清涼山は清涼寺にちなんで名づけられ、南唐皇帝の避暑地で、清涼寺、崇正書院、掃葉楼、駐馬坡などの名所旧跡がある。清涼寺内に董羽竜画、李后主の八分書、李霄遠の草書という「三絶」が所蔵されている。

- 電話：025-83736861
- 所在地：鼓楼区清涼山83号
- 交通：6、20、91、317番バス清涼山で下車

清涼山

オリンピック・スポーツセンター

オリンピック・スポーツセンター5競技場はスタジアムを中心に8.7万人（スタジアム6.2万人、体育館1.3万人、水泳館4000人、テニス場8000人）を収容できる。5競技場はスポーツと祝典、スポーツと未来、スポーツと海洋、スポーツと自然、スポーツと河川をそれぞれ象徴している。オリンピック・スポーツセンターは2005年第10回全国競技大会のメインスタジアムである。2014年第2回ユースオリンピック競技大会が南京で開催された。南京オリンピック・スポーツセンターとオリンピック・スポーツセンタースタジアムは第2回ユースオリンピックのメイン競技場とメインスタジアムになった。

- 所在地：建鄴区江東中路222号
- 交通：地下鉄10号線オリンピック・スポーツセンター駅で下車、7、126、160番バスオリンピック・スポーツセンター西門で下車

緑博園

南京緑博園は第1回中国緑化博覧会のメイン会場で、南京河西区新城区濱江風光帯にあり、西は長江に臨み、江心洲生態科技島と川を隔てて立ち向かい、東は濱江大道。

「緑博園」は屋外展示エリア、室内展示エリア（メイン展示館）、「緑色家園」モデルエリア、観賞温室エリア、江灘湿地観光エリア、全国苗木花卉取引エリアからなる。

- 電話：025-86467521
- 所在地：建鄴区揚子江大道228号
- 交通：地下鉄10号線、D7緑博園駅、G1、109番バス揚子江大道緑博園、161番バス緑博園南門で下車

オリンピック・スポーツセンター

青奥軸線

青奥軸線はユースオリンピック開催期間の選手村で、ユースオリンピック文化イベントを行う場所で、濱江風光帯南部の中心部で、「長江に臨む」と「ユースオリンピック」という２つの特色があり、国際青年文化公園、南京眼、双子塔、青奥村、オリンピック博物館、保利大劇院などの新観光スポットがあり、濱江風光帯で生気あふれる区間である。

- 所在地：建鄴区揚子江大道
- 交通：地下鉄２号線、10号線元通駅で電車に乗り換え江山大街で下車

魚嘴湿地公園

魚嘴湿地公園は長江、夾江、秦淮新河の合流部にあり、自然環境に恵まれ、南京の特色と長江の風景を見せる。

公園は南のレジャー広場を主とする広場エリア、中央部のエコ保護、科学技術普及教育を主とする湿地エリア、北のサイクリングとエクストリームスポーツを主とするエクストリームエリアからなる。濱江湿地をもとに自然エコを理念とし、科学技術普及教育を手段として、エコの特色のある南京河西の新観光スポットになっている。

- 所在地：建鄴区揚子江大道南区間
- 交通：地下鉄２号線、10号線元通駅で電車に乗り換えて、歩行で行ける

梅子洲・島一周の風景

梅子洲・島一周風光帯は梅子洲の南岸にあり、エコの島をテーマとし、青奥森林公園、江心公園などの観光スポットがある。青奥森林公園は青奥青年公園と長江を隔てて立ち向かい、青奥軸線の延伸で、アジア、アフリカ、アメリカ大陸、オセアニアなど五大洲それぞれの生態園が設置され、南京ユースオリンピック開催期間に世界各地からの選手が園内で記念植樹をし、陸地面積が最も大きい五大洲の地図公園である。

- 所在地：建鄴区梅子洲
- 交通：地下鉄10号線江心洲駅で下車、或いは「南京眼」歩道橋で行ける

魚嘴湿地公園

仏教遺跡

「南朝四百八十寺、多少楼台煙雨中」（南朝時代以来のたくさんの寺が立ち並び、多くの楼台が春の霧雨の中に煙っていることだろう）と言う詩句がある。昔の仏教の繁盛期への追憶であり、南京が仏教文化の発揚に努めた証明でもある。後漢末期に仏教が江南に伝わってから、清の末期に楊仁山が金陵刻経処を建てるまで、南京は中国仏教文化において重要な役割を果たした。深厚な仏教文化、多くの仏教文化の痕跡がある南京は仏教の都と言える。

南京を散策

大報恩寺遺跡公園
牛首山文化観光区

大報恩寺遺跡公園

大報恩寺遺跡公園は南京中華門外にあり、北は外秦淮河、南は雨花台、東は1865園区、西は雨花路に至り、南京歴史的文化資源が最も集中的な区域の一つである。

1700年余り前に建立された寺（大報恩寺前身）は江南最初の寺院だった。その後江南では仏教が盛んになった。中国で2番目の仏教寺院で、南朝480寺の起源で、昔中国仏教の中心地だった。600年余り前の明の時代に、航海家鄭和が大報恩寺の建立を主宰し、10万人を集め、17年を費やして完工させ、永楽皇帝が「大報恩寺」に「第一の塔」の称号を賜った。その後の400年間に、大報恩寺瑠璃宝塔は南京で最も特色のあるランドマークとして、西側の中国通から古代ローマ闘牛場と並んで「世界中古七大奇跡」と言われ、中国建築文化のモデルとして西側諸国から模されている。

2007年、政府部門は大報恩寺の再建と考古発掘を開始した。2008年から中国人を驚かす「仏頂真骨」「感応舎利」「諸聖舎利」「七宝阿育王塔」など大量の国家クラス文物と聖なる品が次々と出土した。2012年11月、大報恩寺は中国の海のシルクロード遺産の一つとして中国世界文化遺産候補リストに組み入れられた。2015年12月、「一大聖地、九大奇観」と言われる大報恩寺遺跡公園は一般公開され、世界で最も珍しい舎利の感応舎利が安置されている。

- 料金：120元
- 時間：8:00-17:00
- 電話：025-52009999
- http：//www.besdchina.com
- 所在地：秦淮区中華門外雨花路1号
- 交通：地下鉄1号線の中華門駅で2、16、49、63、202、701、706、Y2、Y14、Y20番バスに乗り換え大報恩寺遺跡公園で下車

牛首山文化観光区

牛首山は東と西の峰が牛の角の形を呈していることから名づけられ、天闕山とも称され、南京の四大名勝地の一つである。

牛首山は自然景観が美しく、昔から「春牛首」と称えられており、「牛首煙嵐、献花清興、祖堂振錫」などの美しい景色がある。「牛首山は南京史の半分を記している」と言われ、岳飛抗金故塁、摩崖石刻、鄭和文化園、南唐二陵などの人文景勝地がある。

牛首山は仏教の名山で、禅宗「牛頭禅」の祖庭で、梵音がよく響き、線香の煙が漂い、参拝者が後を絶たない。昔は皇帝や文人も牛首山を訪れて心身を修養し、名詩400首余りを残した。

牛首山では様々な民俗イベントが行われ、毎年の旧暦1月15日の元宵節から4月8日の浴仏節まで、参拝や縁日が行われ、数万人に達した時もあった。

牛首山核心区は「世界仏教文化の新遺産をつくり、現代建築芸術の新景観を再現」を目標としている。2015年、釈迦牟尼仏頂骨舎利は牛首山仏頂宮内に安置され、牛首山文化観光区が正式的に一般公開された。現在、牛首山文化観光区は仏禅文化、金陵文化、エコ景観を集める世界クラスの観光地になっている。

- 料金：160元
- 時間：9:00-16:00（祝日は変更の可能性がある）
- 電話：400-165-6363
- http：//www.niushoushan.net
- 所在地：江寧区仏城西路と寧丹路の交差点
- 交通：154、155、111、105、180、712番バスを利用

金陵刻経処

金陵刻経処は清代同治５年に建てられた。創始者は清代末期の学者楊仁山である。楊仁山は各種類の仏経関係の著述の収集に熱心し、日本や朝鮮などの国から「中論疏」、「百論疏」など約 300 種類の中国で失われた隋唐時代の仏経関係の著述を得た。仏典の刊行と流通に尽力した。後世の人が三論宗、慈恩宗、華厳宗などの仏教宗派の教義を研究できるようになっている。楊仁山の主宰で金陵刻経処は仏典465種類、計 3300 巻の「大蔵輯要」を刊刻し、仏像を 10 万枚余り印刷した。

- 電話：025–84542531
- 所在地：秦淮区淮海路 35 号
- 交通：60、80、306、313 番バスを利用

栖霞寺

栖霞寺

栖霞寺は南京市北東から 22 キロ離れた栖霞山にあり、1983 年、国務院から漢族地区仏教の全国重要寺院に認定された。栖霞寺は南斉永明７年(489年）に建立。梁僧朗はここで三論宗の学を講じ、江南三論宗の始祖と称されている。敷地面積は 2.7 ヘクタール、大雄宝殿、毘盧殿、藏経楼三進院勤務が山に寄り添って建てられ、きちんとした配置で美しい。境内に山門、弥勒仏殿、毘盧宝殿、法堂、念仏堂、藏経楼、過海大師記念堂、舎利石塔などの建物がある。寺の正面に明徽君碑、寺の背面に千仏岩などの名所がある。

- 電話：025-85761831
- 所在地：栖霞区栖霞街 88 号
- 交通：197、206、207、327 番バスを利用

鶏鳴寺

鶏鳴寺は南京で最も古い仏教寺院で、鶏籠山東麓にある。鶏鳴寺は西晋に建てられ、清の康熙、乾隆年間２度も修繕され、山門が改築された。康熙帝は南巡した頃ここを訪れ、「古鶏鳴寺」と直筆した。鶏鳴寺に弥勒殿、景陽楼、観音殿、古臙脂井などの古跡がある。

- 所在地：南京市玄武区鶏鳴寺路１号
- 料金：7 元（線香３本贈呈）

鶏鳴寺

毘盧寺

毘盧寺

毘盧寺は南京市漢府街４号にあり、明の嘉靖年間（1522-1566 年）に建立された。清の乾隆帝が江南を巡回した最初の夜は毘盧寺に泊まった。毘盧寺は南京名刹として歴史上名高い。ダライ・ラマ 14 世とパンチェン・ラマ 15 世が訪れたこともある。境内に再建された万仏楼は高さ 30 メートル、建築面積は 5166 平方メートルで、現在南京最大の明・清の建築物を模したものである。

- 料金：15 元
- 所在地：秦淮区漢府街４号
- 交通：遊１、遊２、3、29、44、56 番バス総統府で下車

霊岩禅寺

霊岩山は「霊瑞」というめでたいことがよく現れることにちなんで名づけられている。霊岩禅寺は山の中腹にあることから「半山寺」とも称される。1140 年という長い歴史があり、皇家の寺院としたもので、霊岩禅寺は仏教界で影響力が大きく、文人たちが称えた詩の句を数首も詠んだ。

- 所在地：六合区霊岩山景勝地
- 交通：660 番バスを利用

霊谷寺

霊谷寺は明の初期に建てられ、紫金山東麓にあり、古代鐘山の 70 余の南朝仏教寺院に残された唯一の寺院で、もとは今の明孝陵の所在地にあったが、明孝陵を建てるため今のところに移った。松の木が高く聳え立ち、景色がきれいで、「霊谷深松」と称されている。

- 交通：遊２番バス霊谷寺公園で下車

九華山玄奘寺

玄奘寺は玄武湖東岸の九華山に位置。九華山は海抜がわずか 61 メートル、面積は 13 ヘクタール、鐘山余脈が西へ市内に延びる最初の丘で、北は明の城壁、玄武湖に臨んでおり、湖に臨む側は険しく転覆する船の形をするしたため、昔は覆舟山と称された。頂上に四角五重のレンガ造りの塔があり、塔内の蓮花座の下に玄奘法師頂骨舍利が安置されているため三藏塔ともいう。ここではロッククライミングがよく行われる。三藏塔は南京市文物財に指定。

- 電話：025-83213373
- 所在地：玄武区北京東路九華山荘
- 交通：40、47、58、59、68、93 番バスを利用

無想寺

無想寺は仏教経典にちなんで名づけられた。無想は即ち無念。禅宗では「無想」は衆生が大悟に至る根本的なルートである。無想寺は六朝時期に建立され、唐、南唐、宋の時代に4度も再建され、数度の改称を経て、清の時代に再び無想禅寺と改称された。現在の無想寺は山に囲まれ、山林が生い茂っており、景色が美しい。

- 所在地：溧水区洪藍鎮無想山
- 交通：中華門長距離バスターミナルから溧水に到着して乗り換える

方山定林寺

方山定林寺は1500年余りの歴史があり、金陵の名刹、「48景」の一つ。昔は定林寺は「上定林寺」と「下定林寺」からなる。宋の景平2年（423年）慧覚は南京鐘山に「下定林寺」を建立し、宋の元嘉16年（439年）、外国高僧の竺法秀は南京鐘山紫霞湖一帯で「上定林寺」を建立した。

方山斜塔は砂や石の上に建てられ、千年経っても倒れない。高さ14.05メートル、八角七重の木造楼閣を模して建てられたレンガ造りの塔である。仏教界では「南は定林あり、北は少林あり」と称されている。

- 所在地：江寧区方山地質公園
- 交通：812番バスを利用

恵済寺

恵済寺は湯泉鎮北にあり、南唐に建てられ、湯泉禅院とも呼ばれる。清代の咸豊年間に戦火で壊され、光緒年間にわずか一部分が修復され、その規模は昔に及ばない。境内に礎石、碑刻、古井戸、イチョウの古木3株などがある。故有名な書道家、当代の草聖と呼ばれる林散之氏は故郷のこの3株の古木のために『古銀杏行』という500字余りの詩作で称えており、詩作が刻まれる碑が境内に立っている。

- 電話：025-58248717
- 所在地：浦口区湯泉街道
- 交通：607、608番バスを利用

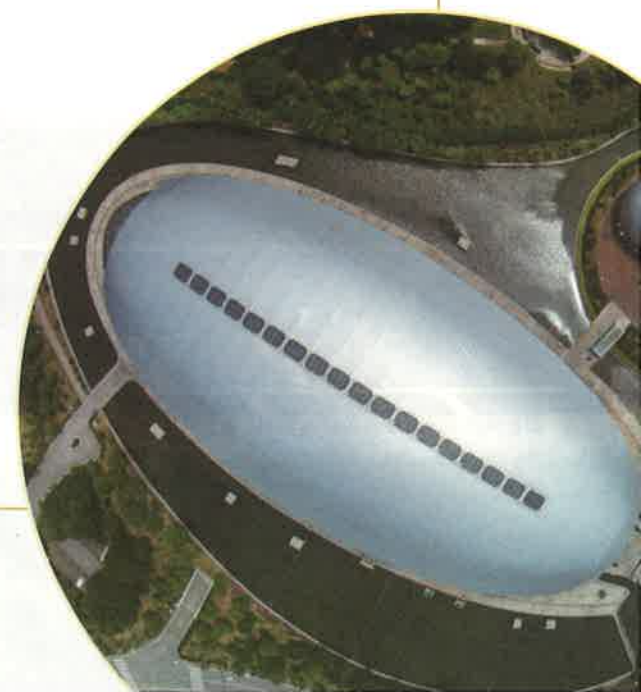
游子山真如禅寺

游子山真如禅寺は全国仏教四大名山の一つである安徽の大九華山下院で、省クラス森林公園游子山に位置し、敷地面積は6.7ヘクタール、国のAAクラス景勝地である。東向きの2つの山門が並んでおり、南から北へは99メートル離れていて、三門牌坊式古代になぞらえる建物である。中門の上に刻まれる「真如禅寺」という4字は故中国仏教協会趙朴初会長が書かれたものである。

- 所在地：高淳区東壩鎮游子山観光区
- 交通：空港高速——溧水高淳方面——双牌石ラウンドアバウト——東壩鎮——游子山観光区

文化教育施設

豊富な文化は南京教育と科学技術の基礎を築き、全国高等教育と科学技術基地の一つになり、博物館、図書館、展示館のほか、南京大学、東南大学などの大学は参観できる観光地になっている。

南京を散策

南京博物院

南京博物院の前身は蔡元培が1933年に創設した国立中央博物院事務所で、大型歴史芸術総合博物館である。南京博物院にはさまざまな所蔵品が42万点もあり、そのうち国宝、国家1級文化財が2000点以上もある。考古発掘による出土品、少数民族文物、外国の文物、宮廷用器、清の時代の文書、第二次世界大戦日本軍の降伏式に関する文物はいずれも全国で唯一の所蔵品で、歴史的科学価値が高い。

- 料金：無料
- 時間：9:00-16:30
- http://www.njmuseum.com
- 交通：地下鉄2号線明の故宮駅で下車、59、36、5、34、55、202、201番バスを利用

紫金山天文台

紫金山天文台は中国が最初に独自で建設した近代的天文学研究機構であり、中国で最も有名な天文台の一つであり、「中国近代的天文学の揺りかご」と称されている。元の名称は1928年2月に創設された国立中央研究院天文研究所である。紫金山天文台の建設は中国近代的天文学研究の開始を示すものである。中国現代天文学の数多くの枝分かれ学科と天文台ステーションはここで生まれた。

- 電話：025-84443033
- 所在地：玄武区鐘山景勝地内
- 交通：315、20、203、67、125、143、308、48、91番バスを利用

南京博物院

南京科技館

南京科技館

南京の南西隅には外観が一風変わった建築物がある。遠くから見れば、美しい花神湖のほとりにとまる極めて大きな楕円形のフリスビーの形をしている。それは南京科技館である。江蘇省で最大の科学普及の場所で、敷地面積は30万平方メートル、そのうちのメイン建築面積は3.4万平方メートル、投資額は3.5億元に達する。展覧映像、青少年活動、茶園観賞、湿地レジャーという4つのエリアからなり、青少年が科学を理解する絶好の場である。

- 料金：大人40元、子ども（身長120cm未満）20元
- 時間：9:00-17:00（水曜日～日曜日）
- 電話：025-58076111
- http://www.njstm.org.cn
- 交通：33、98、19、173番バスを利用

直立人化石遺跡博物館

南京直立人化石遺跡博物館は湯山北麓に位置し、建築面積は2万5000平方メートル。4階建てで、1階と2階の間にメザニンがある。建物は北向きで、山を背にしている。「湯山――滄海桑田7億年」「温泉――地球の贈り物」「猿人――祖先の遺跡探し」「鍾乳洞――百万年の秘密を解く」という4つの常設展がある。無料で一般公開されているのは「猿人」と「湯山」の展示館で、南京猿人の頭蓋骨は発見されたところで展示される。

- 電話：025-68720777
- 所在地：江寧区湯山街道老寧杭道路古猿人洞景勝区西
- 交通：123、208番バスで行ける

六朝博物館

六朝博物館は中国では六朝時代の文物を展示する最も完備した遺跡博物館で、六朝時代の文化を展示する最も系統的な博物館である。「六朝帝都」、「千古風流」、「六朝風流」、「六朝人傑」という４つの展示ホールが設けられている。

六朝博物館は貝氏建築師事務所から設計され、総面積は約２万 2000 平方メートル。

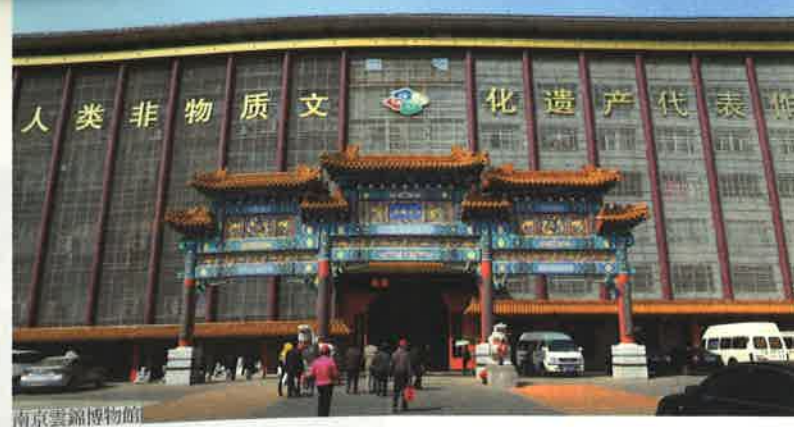
- 電話：025-52326032
- 所在地：玄武区長江路 302 号
- 交通：地下鉄２号線大行宮駅で下車、29、44、65、95、201、202、304 番バスを利用

江寧織造博物館

江寧織造博物館は「織造」、「雲錦」、「紅楼夢」の博物館と庭園からなる。見学者は見学しながら文物史料の知識を学ぶことができ、視野を広めることもできる。

江寧織造は 260 年余り存続し、清王朝が隆盛から衰退への変遷を経た。江寧織造府は清の康熙帝が江南へ南巡した際に度々行宮としたことで名高い。織り作業場では雲錦の最盛期を迎えていた。

- 電話：025-52243204
- 所在地：玄武区長江路 123 号
- 交通：地下鉄２号線大行宮駅、3、31、44、65、68、80、85、201、202、313 番バスを利用

江寧織造博物館

南京雲錦博物館

南京雲錦博物館

南京市建鄴区茶亭東街 240 号にあり、中国唯一の雲錦専門博物館で、2005 年に「新金陵 48 景の一つ」に選ばれた。南京雲錦博物館の展示ホールの面積は 4300 余平方メートル、雲錦文物と関連実物約千点、雲錦織り方、明・清時代の雲錦逸品実物、中国古代織物の複製品などが陳列されている。館の一階は雲錦の販売と服飾ショーのホール。二階の北側は雲錦大花楼木織機の置き場と精緻な古代織物の複製品、宝物の雲錦織物の本物展示エリア。三階は中華織錦村。四階は伝統的な雲錦の織り方のデモンストレーション。

- 電話：025-86611377
- 所在地：江蘇省南京市建鄴区茶亭東街 240 号
- 交通：地下鉄２号線雲錦路駅、7、61、37、161 番バスを利用

南京図書館

南京図書館は南図と略称、江蘇省の省クラス公共図書館、国家１級図書館である。もとは 1907 年に創設した江南図書館と 1933 年国民政府時期設置した中央図書館で、1954 年に南京図書館と改称された。同館は歴史が古く、文化的蓄積が厚い。南京図書館新館は江蘇省文化地図の新ランドマークとなり、深い文化的蓄積を受け継ぎ、人間本位の理念を重んじてサービスを提供する。

- 料金：無料
- 所在地：南京市中山東路 189 号
- http://www.jslib.org.cn

南京大学

前身は 1902 年に創設された三江師範学堂で、1950 年に南京大学と改称され、百年の歴史のある名門大学。国の「211 プロジェクト」と「985 プロジェクト」の重点大学である。鼓楼、浦口、仙林という３つのキャンパスがある。

- 所在地：鼓楼区漢口路 22 号（鼓楼キャンパス）
- 交通：地下鉄１号線鼓楼駅で下車、11、552 番バスを利用

東南大学

東南大学

東南大学は中国有名な「古い建築物8大学」の一つで、前身は1902年に創設された三江師範学堂で、2000年に東南大学は1958年創設の南京鉄道医学院などの大学と合併して東南大学となっている。東南大学は教育部に直属する総合的全国重点大学であり、国の「211プロジェクト」と「985プロジェクト」の重点大学でもある。

- 所在地：玄武区四牌楼2号
- 交通：95、140、46、70、304、31、20番バスを利用

江寧大学城

江寧大学城（大学が集まる地区）は南京市街区の南にあり、東南大学、南京航空航天大学、河海大学、中国薬科大学、南京医科大学、南京工程学院、南京暁荘学院、金陵科技学院、中国伝媒大学南広学院、江蘇海事職業技術学院、金陵協和神学院、南京交通職業学院、江蘇貿易職業技術学院などのキャンパスがある。江寧大学城は省教育庁と南京市江寧区政府の協力により、南京江寧科学園が開発し、計画面積は27万平方キロ、大学集中区と資源共有区という二大機能区からなる。

- 所在地：江寧区江寧大学城
- 交通：地下鉄1号線、737、803、812番バスを利用

仙林大学城

仙林大学城は南京市街区の東、紫金山東麓にある。仙林大学城には南京大学、南京師范大学、南京財経大学、南京郵電大学、南京中医薬大学、南京信息職業技術学院、南京理工大学紫金学院、応天職業技術学院、南京森林警察学院、南京審計学院金審学院等が集中している。仙林大学城は南京の3つの新城の一つで、21世紀江蘇省発展高等教育産業の重点地区で、高級コミュニティや科学研究機関が設置され、外国高級コミュニティの設計を参考にし、起点が高い、緑の人文を目指して発展している。

- 所在地：栖霞区仙林大学城
- 交通：地下鉄2号線、D1、50、70、97、107、108、130、138、146、166、177、188、310番バスを利用

南京を散策

海のシルクロード遺跡

南京は明代の鄭和が航海を行った際最初の出航地点で、中国古代海のシルクロードで重要な地位を占めている。

偉大な航海家である鄭和は二八年にわたって七回も航海を行い、外国との交流を深めた。一四〇五年七月一一日、明成祖の命により鄭和は二四〇数隻の船と二万七四〇〇人の船員からなる大艦隊を引率して西洋に下り、西太平洋とインド洋にある三〇の国と地域を訪問し、中国と東南アジア、東アフリカとの友好関係を強化した。最も遠いところは紅海、アフリカ東海岸にまで至った。鄭和の艦隊は南京で発足し、最初の出航も南京で行われ、鄭和の晩年は南京で過ごされ、今の南京では鄭和の足跡を辿ることができる。

鄭和公園

鄭和記念館

鄭和公園

南京鄭和公園は1953年に建てられ、もとは太平公園と言い、太平巷35号にあり、敷地は2.2ヘクタール、建築面積は2100平方メートル、もとは鄭和が南京守備を任職した頃の私花園で、園内に中国最初の鄭和記念館で、古風の双抱亭、優雅な長廊、鄭和研究会があり、鄭和文化をテーマとする開放型市民広場となっている。

- 交通：1、44、49、60、95番バス太平巷で下車

宝船廠遺跡公園

宝船廠遺跡公園は南京市西部の長江の辺にある鼓楼区中保村にあり、南京市が鄭和遠洋航海600周年を記念するため建造した大型遺跡公園で、観光、記念、展覧、レジャーを融合している。公園内に大門牌楼、鄭和鐘、博物館広場、宝船博物館、瞭望塔、古船塢、宝帆船などの見所がある。宝船遺跡大門牌楼は幅16.52メートル、高さ10.82メートル、正門の額に中国有名な書道家の百歳老人武中奇直筆の「宝船廠遺跡」という5文字が書いてある。

- 料金：15元（乗船を除く）
- 開園時間：7:00-19:00
- 交通：47、72、133、307番バスを利用

宝船廠

静海寺

静海寺は獅子山西南の麓にあり、建立当初の敷地は約2ヘクタール、金剛殿、鐘鼓楼、天王殿、祖師殿など80余室があり、鄭和は晩年ここに住んだことがあり、西洋行きで持ち帰った奇異なものを寺内に供養していた。現在の静海寺境内の石碑に「静海寺は明の永楽年間に建立され、明成祖朱棣勅命により鄭和の西洋行きの功績を表彰するため建てたので、『静海』と名づけ、全国各地の安定（太平を祈る）を意味だ」と刻まれている。

- 交通：10、12、21、54番バス建寧路で下車

天妃宮

天妃宮

天妃宮は建寧路北側、下関儀鳳門外獅子山の麓にあり、明の永楽5年(1407年)9月8日に建造され、明成祖が名を賜り、鄭和が最初に西洋に行って無事帰ってきたのを記念するために建造された。天妃は福建、広東、香港、澳門、台湾、東南アジア一帯では「媽祖」と呼ばれ、航海の守護神である。鄭和が初めて西洋へ行って無事に帰ってきたことは天妃の助けによるものだという。鄭和は皇帝に奏請しそれを記念するため天妃宮を建てた。鄭和遠洋航海600周年を記念するため、天妃宮の跡地に再建した。

静海寺

- 時間：7:00-19:00
- 料金：15元（遊覧船を除く）
- 交通：10、12、21、54番バス建寧路で下車

鄭和墓

中国偉大な航海家鄭和の墓は牛首山南麓にあり、鄭和航海580周年を記念するために建造された。墓は長方形、南北向きで、長さは約150メートル、東西の幅は約60メートル、高さは約8メートル。墓苑下に7段の階段4組、合計28段がある。「7」は鄭和が西洋を航海した回数、「28」は航海に要した歳月を象徴。

- 料金：20元
- 電話：025-86138528
- 所在地：江寧区牛首山西南の麓
- 交通：安丹線東善橋で下車して乗り換える

鄭和墓

浄覚寺

浄覚寺は南京最大のモスクで、市南部の三山街近くにあり、東南沿海で最も有名なモスクで、中国有名な八大モスクの一つである。浄覚寺は明の洪武21年（1388年）に建てられ、明太祖朱元璋の命令で建造された。宣徳5年（1430年）、浄覚寺は火災で壊れ、鄭和が明宣宗に建て直すよう奏請した。その再建は意味深く、鄭和にかかわる最も完全な形で残るモスクである。

- 所在地：秦淮区昇州路28号
- 交通：地下鉄1号線、遊2、37、62番バス三山街で下車

浄覚寺

ボルネオ国王墓

ボルネオ国王の麻那惹加那墓は南京市安徳門外向花村烏亀山に位置する。古ボルネオ国は今のボルネオ島北部ブルネイ一帯にあり、悠久の歴史を持ち、北宋以降中国と友好的に交流している。

明の太祖朱元璋はボルネオに遣使したことがある。永楽3年（1405）、麻那惹加那は朝貢するため遣使し、永楽帝が麻那惹加那を王に任命した。永楽6年、国王は妻子、兄弟、陪臣150人余りを率いて中国を友好訪問し、同年10月に病死した（28歳）。国王の生前の願い通りに中国に埋葬された。明の成祖は王の礼で埋葬し、恭順王のおくり名を賜り、祠堂を建て祀っていた。

ボルネオ国王墓は1958年に発見され、後に石碑が出土し、碑文の内容は明史記載の不足を補うことができる。墓の形は明代初期の功臣徐達墓、李文忠墓とよく似ている。昔の様子に修復され、石刻12点、享堂基址が残っている。墓は古代中外友好交往の重要な実物としての資料になっている。

- 料金：15元
- 所在地：雨花台区安徳門外石子崗鉄心橋郷東向花村烏亀山南麓
- 交通：129、120番バスを利用

養生・レジャー

温泉とレジャーの結びつけによって温泉観光の概念が生まれた。南京は豊かな温泉観光資源に恵まれている。温泉はこれまでの単純な休養機能から現代の消費文化のニーズを満たすようになり、健康をテーマに、養生、レジャーを目的とするファッショナブルな旅になっている。南京は丘陵地帯に位置し、地形が起伏し、植生の種類が多く、自然条件に恵まれている。また、ビジネスや旅行で南京を訪れる人が多く、レジャーのニーズがあり、人文環境が良く、国際化ゴルフグラブを作り上げる絶好の場である。

南京を散策

湯山温泉観光リゾート区

江寧区湯山街道にあり、全国四大温泉療養区のトップとなり、2015年第1期国家クラス観光リゾート区に指定された。青い山と澄み切った温泉で名を知られ、環境が美しい。

- 所在地：江寧区湯山街道
- 交通：金湯線、南湯線、湯湖線、湯孟線、寧句線、湯竜線などを利用して湯山駅で下車
- http://www.tsxc.gov.cn
- お薦め温泉
  頤尚温泉（電話：025-51190666)
  湯山一号（電話：025-84102290)
  香樟華苯（電話：025-84107777)
  御豪湯山温泉国際酒店
  （電話：025-84109999)
  巴厘原墅・沃閣温泉酒店
  （電話：025-84110777)
  東湖麗島（電話：025-84101771)
  湯山聖泉（電話：025-84100666)
  紫清湖エコ観光温泉リゾート区
  （電話：025-87127777)

湯泉温泉リゾート区

浦口区湯泉街道にある温泉リゾート区は歴史が古く、泉の数が多くて有名。「一代の草聖、十里の温泉、百里の老山、千年のイチョウ、万匹のシラサギ、億株のヒマラヤスギ」という人文・エコ景観がある。

- 所在地：浦口区湯泉街道
- 交通：漢江線、江石線、江獅線、江揚線を利用して江浦客運ターミナルで下車
- お薦め温泉
  大吉温泉（電話：025-58166666)
  湯泉賓館（電話：025-58248888)
  銀泉荘園（電話：025-58244888)
  徳山水情温泉酒店
  (電話：025-58246888)

弘陽・歓楽世界

弘陽・歓楽世界は南京市大橋北路48号にあり、建築面積は55万平方メートルで、ショッピング、飲食、ホテル、レジャー、遊楽、室内用品を集める超大型ワンストップのテーマショッピングセンターである。弘陽・歓楽世界、弘陽・果穀里児童職業体験センター、紅太陽家居、大洋百貨、蘇寧電器、金陵商務酒店、ウォルマート、盧米埃国際影城などがある。弘陽広場は当今の世界で最も先進的、最も流行っている商業の流れを象徴している。

- 電話：025-58858888
- 所在地：浦口区大橋北路48号
- 交通：D2、D3、D4、583、636、637、503、531、574、555、569番バスで行ける

紅山森林動物園

紅山森林動物園は敷地面積68.4ヘクタール、娯楽・レジャー、動物に関する知識の普及、野生動物保護を一体化した総合的公園で、全国野生動物保護科学普及教育基地、江蘇省野生動物救護センターでもある。1998年にもと玄武湖動物園と紅山公園の合併で建てられた。世界各地の代表的な希少動物280余種3000余頭（匹）が飼育されている。また子どもペット園、科普生態館、子ども遊園地などがあり、南京市民のレジャーの場となっている。

- 電話：025-85620178
- 所在地：玄武区和燕路168号
- 交通：地下鉄1号線紅山動物園駅で下車、8、30、54、77、76、72、64、175、Y2、Y9番バスで行ける

歓楽水魔方水上楽園

南京歓楽水魔方水上楽園は南京湯山観光リゾート区に位置、世界でも著名なデザイン会社、カナダのFORRECの設計による中国東部規模最大で、設備一流のウォーターパークである。津波サーフィンエリア、ビーチレジャーエリア、魔法スライダーエリア、夢境漂流エリア、SPAエリアの6つのエリアからなる。3万人を同時に受け入れる。都市の喧騒から離れて、日光、ビーチ、音楽、波を浴びるウォーターパークで夏の涼しさが感じられる。

- 電話：025-84105666
- 所在地：江寧区湯山温泉観光リゾート区黄栗墅
- 交通：123、208番バスで行ける。滬寧高速道路湯山出口—湯山温泉観光リゾート区

鐘山国際ゴルフグラブ

鐘山国際ゴルフは南京紫金山東麓にあり、敷地面積は245ヘクタール、18ホールスタンダードなゴルフ場、9ホール照明付球場、高級会所、5つ星ホテルとゴルフ景観別荘がある。また高級会所と国際会議センター、1350平方メートルの多機能ホール、会議室、宴会ホール、娯楽施設があり、室内プール、温泉浴、サウナマッサージ室、テニス場、ジム、ダンスホール、カラオケボックスもある。

- 電話：025-84606666
- 所在地：玄武区環陵路9号

銀杏湖国際ゴルフグラブ

銀杏湖国際ゴルフグラブはスタンダードなゴルフ場で、南京南郊外の江寧区谷里鎮にあり、自然人文環境が独特で、数多くのモクセイやイチョウが生えている。環境のいい場所でゴルフを楽しめる。会所にはゴルフ用具専売店、レストラン、露天バーなどがある。

- 電話：025-86139988
- 所在地：江寧区谷里鎮
- http://www.gingkolake.com

ゴルフ場

南京を散策

美しい村

南京古城はあこがれを抱かせている歴史を持ち、古城内外の美しい山河が魅力的で、都市の喧騒から離れ自然の中に身を置き、古い町南京の自然の美を感じられる。

満開の菜の花

椏渓国際慢城観光リゾート区

椏渓国際慢城観光リゾート区は高淳游子山国家森林公園の東麓にあり、国のAAAAクラス観光地で、丘陵の生態資源を統合してエコ観光、農事体験、高効率農業、レジャーを一体化する農業の総合的観光区で、「中国最優秀エコレジャー観光地」、中国村鎮慢游地ベストテン、新金陵48景、華東で最も美しい金花景勝地の称号を得た。チッタ・スロー・インターナショナルから「チッタ・スロー（スローシティ）」に認定し、中国初の国際的スローシティになっている。

国際慢城椏渓「エコの旅」は全長48キロ、6の行政村を貫き、面積は50平方キロ。生態景観が美しい。椏渓慢城は長江の畔の最も美しい村づくりをめぐって、高効率有機農業を発展させ、万畝有機茶、万畝早園竹、万畝苗木、万畝有機食品、万畝経済林果などの農業観光園とエコモデル基地をつくっている。

また、張巡記念館、永慶古寺、南城遺跡、劉伯温が率いて掘られた大官塘、石を井戸に投げて銅鑼の音が響く「鑵鑼井」、光緒16年に建てられた天地戯場、状元山、望鶴亭、元代に植えられた金陵最大の原生竹林の荊山竹海などの瑶池18景がある。

- 電話：025-56861235
- 所在地：高淳区椏渓鎮生態路
- http：//www.chinacittaslow.com

椏渓国際慢城観光リゾート区

椏渓国際慢城

金牛湖風景区

金牛湖風景区は国のAAAクラス観光区。金牛湖畔の金牛山麓は世界でも有名な江蘇民謡「茉莉花」の発祥の地。金牛湖は南京市最大の人造湖で、面積は267ヘクタール、湖が広々としていて、湖岸線が曲がりくねり、沿岸は青々と茂った山に囲まれ、緑樹が生い茂げり、環境が美しく、景色のよい観光・レジャーにもってこいの場所である。江蘇省水上スポーツの訓練基地と2014年南京ユースオリンピック競技大会の競技場である。主な観光スポットは喜客泉、魚展館、白鷺林、仙人洞、金光禅寺など。遊覧船、水上オートバイ、バーベキュー、魚釣り、草すべりなどを楽しむことができる。観光客は山水の景色を観賞しながら、特色のある金牛湖の活魚料理や農家料理を味わうことができる。

- 電話：025-57566535
- 所在地：六合区八百橋鎮金牛湖風景区
- 交通：地下鉄S8寧天線金牛湖駅、市内から（大橋寧六道路に沿って）—六合—金牛湖風景区

高淳老街

高淳老街は中国の古い町で輝く真珠のような存在で、江蘇省で最も完全な形で残る明・清時代の古い町で、歴史の長さと造形の奇異さで名を知られ、国のAAAクラス観光地、省クラス文物財に指定され、老街には関王廟、高淳民俗館、高淳民俗実演館、乾隆古井などの見所8カ所もあり、素朴な古建築芸術と豊かな民俗文化を主とする。高淳民間文芸活動がたくさんあり、跳五猖、大馬灯、打水滸、蕩旱船、打蓮湘、挑花藍、打鑼鼓などがある。

- 電話：025-57330757
- 所在地：高淳区淳興路
- 交通：南京南駅発高淳へのバスに乗り、高淳で下車して106、108番バスに乗り換え高淳老街に行ける
- http：//www.njgclj.com

金牛湖風景区

老山国家森林公園リゾート区

老山国家森林公園は江蘇省南京市西北郊外、長江北岸にあり、浦口区を貫き、総面積は8040ヘクタール、森林被覆率は90%に達し、「南京の緑の肺」、「天然酸素バー」と言われている。山が切り立ち、古木が空高くそびえ、景色が美しく、「自然への回帰」を求める絶好の場で、森林の自然の趣を特色とし、レジャー、健康づくりのための運動などのエコ観光を主とするリゾート区である。

園内の自然人文資源が豊かで、植物が726種、動物が242種もある。百鳥園、蛇類科学普及園、老鷹山物見櫓、金陵第一鼓、状元広場などの見所があり、狂った石、WoW、ジップライン、草滑りなどを楽しめる。

ヤナギマツタケ、キクラゲ、マツタケ、クルミ、ペカンナッツなどの無公害特産物がある。

老山園内に探険やレジャーのほか、バーベキューを楽しむ。夏は虫刺され用のものがあると便利である。

- 電話： 025-58112708
- http://www.laoshanpark.com

石塘人家

黄竜峴茶文化村

黄竜峴は金陵茶文化第一の村と言われ、昔から「揚子江心水、黄竜峴上茶」と称えられ、かつては南京西南部の古い駅站で、重厚な歴史と人文がある。黄竜峴133ヘクタールの茶山が延々と続き、また、竹海、ダムなどのがあり、村は「品茗黄竜、峴里得閑」を看板とし、山を背に、水に臨み、茶を魂とする民俗文化を生かし、山の光と水の色が互いに映し、茶の香りが漂う。

- 所在地：江寧区江寧街道牌坊社区竜紡路1号
- 交通：地下鉄1号線江寧区東山鎮河定橋駅——江寧区公交黄竜峴茶文化村専線

石塘人家

石塘竹海と前石塘を土台とする観光地で、江寧五朶金花で最も美しい村となり、南京の「最後の宝の土地」と称される江寧横渓街道前石塘村に位置。石塘竹海は昔から南京「小九寨溝」と呼ばれ、2000ヘクタールの竹林があり、九竜湖に臨んでおり、茶山、竹海、松涛を主とする自然風光となっている。観光区に九竜潭、問竹潭、前石塘村などがあり、まるで桃源郷に身を置いているかのようで、四季それぞれの景色を楽しむことができる。

- 電話：025-86166999
- 所在地：江寧区横渓街道甘泉湖社区后石塘村
- 交通：「美麗郷村」観光直行バスを利用

美味しい京蘇料理

南京料理は京蘇料理とも称される。南京の飲食文化は歴史が古く、南北の名物料理がここに集まる。南京料理は淮揚料理系に属し、厳選した素材、手の込んだ調理、メインの食材を際立たせること、精巧な細工、つややかな美しさで有名で、旬や季節に応じて常に料理を変えている。こくがあり味がまろやかで、塩加減がちょうどよいのが南京料理の主な特徴で、多くの人の口に合う。素材の味を生かし、鮮（新鮮でおいしい）、香（味がよい）、酥（サクサクとした食感）、爛（よく煮込まれてやわらかい）、嫩（みずみずしくてやわらかい）の料理が多い。見た目はしっかりとしていても食べてみるとやわらかく、スープは濃厚でこくがあり、脂身が多いながらもしつこくなく、薄目ではあっても味がないわけではなく、やわらかくサクサクしていても形崩れすることはない。

観光情報

秦淮八艶

名物軽食

鴨がなければ宴会が成り立たない－金陵鴨宴

鴨料理は金陵と縁がある。金陵の鴨料理は名を馳せている。早くも1400年余り前の南北朝時期に、金陵の人は鴨料理に長じ、板鴨と塩水鴨は最も人気が高い。時代の流れにつれて鴨料理の調理法が凝るようになり、香酥鴨、茄汁鴨、褢炸鴨、八宝珍珠鴨、金陵鴨頸、翡翠鴨掌などの名物料理がある。鴨の胃、鴨のすい臓などの内臓や鴨の腸、鴨血も食材とされる。鴨油を使って金陵の名物軽食の鴨油酥焼餅がある。金陵は鴨の調理を極めるため、中華「鴨の都」の称号を得た。

金陵鴨宴はさまざまな味があり、調理法が特別で、南北の長所を取り入れる。現在、再現された金陵鴨宴は小厨娘精菜館などの店で味わうことができる。

秦淮八絶——名扬天下

秦淮風の軽食は歴史が長く、六朝時期に現れ、後は伝承され発展してきた。歴代の名人も味わうために訪れた。現在の秦淮風の軽食の調理法は第1期の南京市クラス「無形文化遺産代表作リスト」に登録されている。「秦淮八絶」というのは、一絶は茶葉蛋（茶たまご）、五香豆、雨花茶。二絶は鴨油酥焼餅、麻油澇干絲。三絶は什錦蔬菜包、回鹵干。四絶は小茶馓、豆腐脳。五絶は汽鍋烏鶏、油炸臭干。六絶は小焼売（シュウマイ）、鴨血湯。七絶は牛肉煎鍋貼、牛肉粉絲湯。八絶は雨花石湯圓、梅花蒸児餻。

鴨血粉絲湯

南京に来て食べずには帰られない美味な鴨血粉絲湯。鴨血、鴨砂肝、鴨腸、鴨肝、春雨などを鴨スープに入れる煮物。口当たりがよく、鴨肉のたんぱく質が多くて脂質が少ないため高齢者の食事にも適している。南京では鴨血粉絲湯を売っている露店が多く、湖南路馬台街の回味鴨血粉絲、夫子廟内の永和園鴨血粉絲湯の味が良い。

固城湖カニ

南京市高淳区の固城湖カニは個体が大きく、身の肉がたっぷりしていて、カニ類の中で抜群、カニの冠と称されている。晩秋と初冬の季節に、南京の各飲食店で美味な固城湖カニを味わうことができる。2001年から催される固城湖カニ祭は南京で影響力も知名度も高いイベントとなっている。

湯包

湯包は南京の名物軽食で、小さくて精緻で、皮が薄くあんが大きく、肉汁がたっぷり包まれて美味しい。食べ方は肉汁を吸ってから食べる。肉は噛み応えがあり、脂っぽくなく、甘めの味付け。南京では湯包を売っている店が多い。

金陵圓子

金陵圓子（団子）は南郷の上質な豚肉を食材として精選し、コヨメナが下に敷き、半透明状の豚アキレスけんを下に敷いても良く、金陵の伝統的な名物料理の一つ。金陵圓子は丸くてやわらかで、コヨメナは味がよくしみていて、スープが濃厚で美味しい。

什錦豆腐澇

豆腐澇は豆腐脳、豆腐花とも言われ、干しエビ、ザーサイ、キクラゲ、ネギのみじん切り、ラー油、ゴマ油など10種類余りの具や調味料を入れて食べる軽食である。南京の豆腐澇は色合いが白く、さっぱりして、濃厚で香りがし、味加減もほどよく、健脳に効く。

南京干絲

「南京干絲」は独特な調理法で作られる。やわらかい千切り豆腐をさまざまなスープに入れて煮て、ゴマ油と醤油で和えて美味しくなる。民国以後、新品種が増えてきた。イスラム向けは焼鴨干絲、開洋干絲などがあり、また、春筍干絲、冬菇干絲、蟹黄干絲、鶏肉干絲がある。

糖粥藕

糖粥藕（甘みレンコンお粥）はもち米を食材とする。お粥の中に赤砂糖、レンコン切りを入れ、食べた時、レンコンを薄切りにして粥に入れ、レンコンがセピア色、米粒は薄緑色である。南京の人から喜ばれ、どの季節で食べてもよい。

南京香肚

南京の有名な特産で、発祥は清の同治年間。主要食材は白身3分赤み7分の新鮮な豚肉で、調味料は塩、砂糖、香料など。肉がしっかりしていて、甘みで柔らかくさっぱりして、宴会料理としてもいいし家庭料理としてもいい。

牛肉鍋貼

牛肉鍋貼（焼きギョーザ）は牛肉餡のギョウザを油で焼いたもの。皮はさくさくとし、餡が柔らかく、餡が多く汁がたっぷりしていて、しょっぱいものに甘みのあるのは南京牛肉鍋貼の特色。安くて美味な牛肉鍋貼はあっさりした野菜スープと一緒に食べてもよい。

鴨油焼餅

鴨油焼餅は南京の特色ある点心で、食材、つくり方、火加減に工夫を凝らし、層がはっきりしていてさくさくと美味しい。買うために長蛇の列を作って買い求めている。

梅花餻

梅花餻は南京の名物軽食で、明の時代をルーツとし、清の時代に江南最も有名な軽食になった。「桂花糖芋苗、蜜汁藕、桂花酒釀小元宵」とともに南京四大「人情たっぷりの街頭の軽食」と言われている。色合いで食欲を誘い、甘くても脂っこくなく、乾隆帝が「梅花餻」の名を賜ったと伝えられている。

南京大排档

南京大排档

1994年に創建。清の末期民国初期の飲食店の雰囲気が漂う古風で質朴で民俗特色のある店。古い八仙桌（8人掛けの正方形のテーブル）、舞台で実演する評弾、賑やかな雰囲気は金陵の盛世に身を置いているかのように感じられる。友人や家族と美味しい料理を食べながら会話を楽しめるいい場所だ。

http://www.njdapaidang.com

南京大排档：www.njdapaidang.com

南京獅王府店
電話：025-83305777
所在地：鼓楼区湖南路獅子橋2号

南京竜江店
電話：025-86218777
所在地：鼓楼区河西草場門大街96号中青大厦1F

南京徳基広場店
電話：025-84722777
所在地：玄武区新街口中山路18号徳基広場7F

南京国際広場店
電話：025-83585777
所在地：鼓楼区中央路201号南京国際広場7F

南京中山陵店
電話：025-52335777
所在地：玄武区中山陵陵園路2号

南京夫子廟平江府店
電話：025-68216777
所在地：秦淮区大石壩街48号

南京夫子廟水平方店
電話：025-68176777
所在地：秦淮区健康路22号水平方6F

南京江寧万達店
電話：025-68156777
所在地：江寧区東山街道竹山路59号万達広場4F

古めかしい大排档

鴨得堡鴨血粉絲

南京は「鴨の都」、「鴨がなければ宴会が成り立たないと言われる。南京に来て食べずには帰られないのは本場の鴨血粉絲湯である。南京の鴨得堡では本場の鴨血粉絲湯を賞味できる。鴨のモツは歯応えがあり、味がよくしみていて、春雨がなめらかでやわらかい。スープも美味しい。

一店（豊富路店）
電話：025-84204820
所在地：秦淮区豊富路 134-4 号

二店（淮海路店）
電話：025- 84524820
所在地：秦淮区淮海路 31 号

三店（珠江路店）
電話：025-84514820
所在地：玄武区珠江路通賢橋 4 号

四店（和会街店）
電話：025-58994820
所在地：鼓楼区和会街 51-11 号

南京第一蜜汁藕

南京第一蜜汁藕は南京の本格的な氷砂糖入りレンコンみつがけで、柔らかくその形を失わず、あっさりして甘みのレンコンの薄切りにもち米をたっぷり入れ、モクセイの香りがしていて、必ず食べる南京の軽食。

南京瑞金路店
電話：15295551117
所在地：秦淮区瑞金路 6 号

南京華僑路店
電話：13151077203
所在地：鼓楼区華僑路 46 号 -1

南京昇州路店
電話：13951013352
所在地：秦淮区昇州路 234 号

南京夫子廟店
電話：15295551117
所在地：秦淮区夫子廟三七八巷内

南京竹山路店
電話：13951648659
所在地：江寧区東山鎮竹山路 D-1 号

尹年金湯包店

南京有名な軽食店。店の湯包は皮が薄く餡がたっぷり、味が独特で脂っこくない。尹年金湯包店は美味しい味とよい口コミで影響力のあるブランドになり、加盟店が拡大されるようになっている。

尹年金湯包店（獅子橋店）
電話：025-83241696
所在地：南京鼓楼区湖南路獅子橋 2 号 (湖北路交差点)

尹年金湯包店（新百店）
電話：025-83605608
所在地：秦淮区中山南路 3 号南京新百地下 1 階美食広場内

尹年金湯包店（水遊城店）
電話：025-52233999
所在地：秦淮区建康路 1 号水遊城地下 2 階

清真韓復興板鴨店

名実相伴った老舗板鴨店、塩水鴨、醤鴨、板鴨、鴨のモツ、鴨油焼餅などを扱っている。味が美味しいため長蛇を作るお店。

湖北路店
電話： 025-83326866
所在地：鼓楼区湖北路 90 号

山西路店
電話：025-83289776
所在地：鼓楼区中山北路 105 号

瑞金路店
電話：13372018912
所在地：南京秦淮区瑞金路 29 号

外食をするお客さんたち

獅子橋美食街

街

は南京市湖南路にあ
メートル、幅は 12-16
街は３つのエリアがあ
料理を主とする獅王府
の共同体。雲南米線、
扁食など地方味の中華
・タイ風レストラン、
ン、日本韓国料理店を
街。330 メートルの歩
グルメを味わえる。

獅子橋
1 号線の玄武門、3、8、
74、114 番バスの山西路

王府大街美食街

王府大街は南京の古い美食街で、若者には大人気。新街口商業街の急速な発展は王府大街の発展を導き、王府大街は南京の飲食業、商業小売業、金融業、文化娯楽業が集まる近代的なサービス業センターの一つになっている。

王府大街の飲食店は四川料理、杭州料理、湖南料理などを主とする。現在、金鷹大酒楼、安楽園菜館、僑鴻貴賓楼、藍鳥大酒店、金榜大酒店、毛家飯店、川江号子など百余軒ある。

- 所在地：秦淮区王府大街
- 交通：地下鉄 1 号線の張府園、28、80、82 番バスの建鄴路、43、306 番バスの秣陵路で下車

夫子廟・秦淮風光帯

夫子廟軽食街

南京夫子廟秦淮風味軽食は歴史が古く、80 種類以上もあり、中国四大軽食群の一つ。伝統的な秦淮軽食は油や砂糖を重んじるため、当今の飲食習慣に合わない。現在、夫子廟には特色レストランのほか、麻油干絲、回鹵干、鴨血粉絲湯、臭豆腐、湯包などさまざまな軽食を賞味することができる。

夫子廟の晩晴楼は金陵特色ある老舗で、店名も秦淮の雰囲気が漂う。晩晴楼でいろんな南京の軽食を賞味できる。

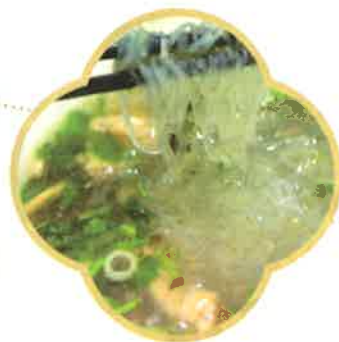
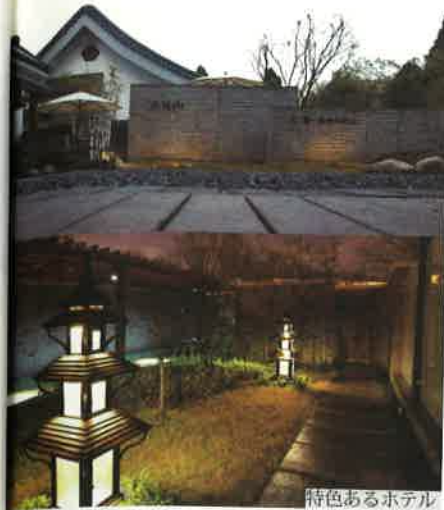
グルメのパラダイスと言われる明瓦廊

南京で最も賑わう軽食街は新街口、夫子廟、獅子橋にあるが、美食家には明瓦廊という路地が大人気。明瓦廊では南京の美食と地方風味の料理が集まり、グルメのパラダイスと近くで働くサーラーリーマンが評判。明瓦廊に来て、ラー油入りの易記皮肚面、食欲をそそる福建扁肉ワンタン、独特なのソース付けの武漢三鮮豆皮、湯気のたっている老頭丼、キャビアの香りがする洪沢鍋貼などを味わえる。

宿泊

南京は有名な歴史的都市であり、近代的な大都会でもある。最新のスタイルとセンス、住み心地の良い宿泊環境、細かいところまで行き届いたサービスなどを提供している。

南京の旅館サービス業が発達し、いままで星付きホテルが一〇〇軒以上もあり、豪華な施設、一流のサービスを提供している。清潔で、シンプルなビジネスホテル、旅館も温かいサービスでお客様に大人気。

観光情報

ホテルサービス

特色あるホテル

未見山紫金山人文行旅

心は未見の山。

「未見山」は青果文化傘下のホテルブランド。

- 電話：025-85567299
- 所在地：玄武区紫金山石象路 7-2 号

花跡酒店

前身は市街区南部にある三進院落（前院、中院、後院）で、薄い灰色のレンガや石が時代感に漂う。わずか19 室があり、複雑とシンプルさが組み合わされており、古典とファッションが融合している。

- 電話：025-87799977
- 所在地：秦淮区夫子廟老門東中営 52 号

鈔庫街十八号生活酒店

鈔庫街十八号生活酒店は芸術、創意、人文が商業と結びつける体験式ホテルで、古い町の繁華と現代感を感じられる。

- 電話：025-58718838
- 所在地：秦淮区夫子廟鈔庫街 18 号

御庭精品酒店

御庭精品酒店は控えめで精緻を求め、明・清時代の建物が立ち並び、豊かな歴史感を持つ1865 創意園にある。

- 電話：025-51885688
- 所在地：秦淮区応天大街 388 号晨光 1865 科技創意産業園 E5 幢

離線 -home 温泉小院

一戸建て、客室5室、温かさに溢れる魅力。ここに泊まれば、小規模の万博会の会場に足を踏むかのように世界を散策。

- 電話：400-835-1117
- 所在地：江寧区湯山街道湯竜路 167—3 号

中山陵青年旅館

旅館の主体建築物は江南古典庭園様式の木造庭園で、構内に木造の別荘が散在しており、四季が織り成す景色が美しい。

- 電話：025-84446688
- 所在地：玄武区石象路 7 号

心之旅花園客桟

各客室の内装が違う。特色あるバーやレストランを備える。構内に木々が生い茂っており、本を読んだり、音楽を楽しめたりしてのんびりとしたひとときを体験できる。

- 電話：025-51885858
- 所在地：秦淮区応天大街 388 号晨光 1865 科技創意産業園 B7/B5 幢

特色あるホテル

ホテル一覧

ホテル	区	所在地	電話
香格里拉大酒店	鼓楼区	中央路 329 号	025-84711888
紫金山荘	玄武区	環陵路 18 号	025-52202555
南京聖和府邸豪華精選酒店	玄武区	長江路 300 号	025-86668888
金奥費爾蒙酒店	建鄴区	江東中路 333 号	025-84808888
万達希爾頓酒店	建鄴区	江東中路 100 号	025-83311999
南京雨潤涵月楼酒店	建鄴区	江東中路 235 号	025-83358888
南京世茂濱江希爾頓酒店	鼓楼区	淮濱路 1 号	025-83232888
国際青年会議酒店	建鄴区	金沙江西街 9 号	025-84718888
南京明発国際大酒店	雨花台区	丁墻路 6 号	025-85408888
金陵江濱酒店	建鄴区	揚子江大道万景園路 8 号	025-83123333
南京玄武蘇寧銀河諾富特酒店	玄武区	玄武大道 699-35 号徐荘軟件園 9 号	025-58802888
南京涵田城市酒店	秦淮区	建康路 3 号	025-84430888
南京水游城假日酒店	秦淮区	建康路 1 号	025-58288888

ホテル	星クラス	区	所在地	電話
南京金陵飯店	5	鼓楼区	漢中路 2 号	025-84711888
南京状元楼酒店	5	秦淮区	夫子廟状元境 9 号	025-52202555
南京金絲利喜来登酒店	5	秦淮区	漢中路 169 号	025-86668888
南京維景国際大酒店	5	玄武区	中山東路 319 号	025-84808888
古南都飯店	5	鼓楼区	広州路 208 号	025-83311999
玄武飯店	5	鼓楼区	中央路 193 号	025-83358888
江蘇蘇寧環球套房飯店有限公司	5	鼓楼区	広州路 188 号	025-83232888
南京僑鴻皇冠假日酒店	5	秦淮区	漢中路 89 号	025-84718888
南京索菲特鍾山高爾夫酒店	5	玄武区	環陵路 9 号	025-85408888
南京城市名人酒店有限公司	5	鼓楼区	中山北路 30 号	025-83123333
南京索菲特銀河大酒店	5	鼓楼区	山西路 9 号	025-83718888
南京丁山花園酒店	5	鼓楼区	察哈爾路 90 号	025-58802888
南京国際会議大酒店	5	玄武区	中山陵四方城 2 号	025-84430888
南京鼎業開元大酒店	5	浦口区	文德東路 35 号	025-58288888
南京中心大酒店	5	鼓楼区	中山路 75 号	025-84733888
南京明発珍珠泉大酒店	5	浦口区	珍珠街 178-1 号	025-58611888
南京緑地洲際酒店	5	鼓楼区	中央路 1 号	025-83538888
南京御豪湯山温泉酒店	5	江寧区	湯泉東路 288 号	025-84109999
南京威斯汀大酒店	5	鼓楼区	中央路 201 号	025-85568888
南京阿爾卡迪亜国際酒店	5	六合区	環竜池路 20 号	025-68188888
江蘇新世紀大酒店	4	玄武区	竜蟠路 278-2 号	025-86888888
江蘇鳳凰台飯店有限公司	4	鼓楼区	湖南路 47 号	025-86838888
南京中山大厦	4	玄武区	中山路 200 号	025-83361888
江蘇国信大酒店	4	玄武区	長江路 88 号	025-84700688
南京水秀苑大酒店有限責任公司	4	江寧区	百家湖佳湖西路 9 号	025-52105588
江蘇山水大酒店	4	玄武区	竜蟠中路 118 号	025-84811888
南京黄埔大酒店	4	玄武区	黄埔路 2-2 号	025-84069999
南京大吉温泉リゾート村	4	浦口区	湯泉鎮老山景勝地	025-58248088
南京新紀元大酒店有限公司	4	鼓楼区	中山路 251 号 -1	025-86812222
中国人民解放軍南京軍区華東飯店	4	鼓楼区	北京西路 67 号	025-83709988
江蘇晶元大酒店	4	鼓楼区	江東北路 386 号	025-86203888
南京東方珍珠飯店有限公司	4	玄武区	珠江路 389 号	025-86883888
南京高楼門飯店	4	玄武区	高楼門 62 号	025-57713188
南京天豊大酒店	4	秦淮区	洪武路 26 号	025-84737777
南京揚子賓館	4	六合区	大廠葛関路 688 号	025-57784888
南京曙光国際大酒店	4	玄武区	竜蟠路 107 号	025-68888888
錦江南京飯店	4	鼓楼区	中山北路 259 号	025-86826666
南京太和紫金大酒店	4	玄武区	太平北路 37 号	025-86819999
江蘇金太隆国際酒店	4	秦淮区	中山東路 160 号	025-84555088
江蘇翠屏山賓館	4	江寧区	天元西路 168 号	025-52427896
南京中郵假日酒店	4	江寧区	谷里街道隣里大道 1 号	025-86132666
南京約瀚温泉大酒店	4	溧水区	天生橋路 216 号	025-56615888
南京富建城市酒店	4	玄武区	中央路 218-1 号	025-83766666

特色あるユースホステル

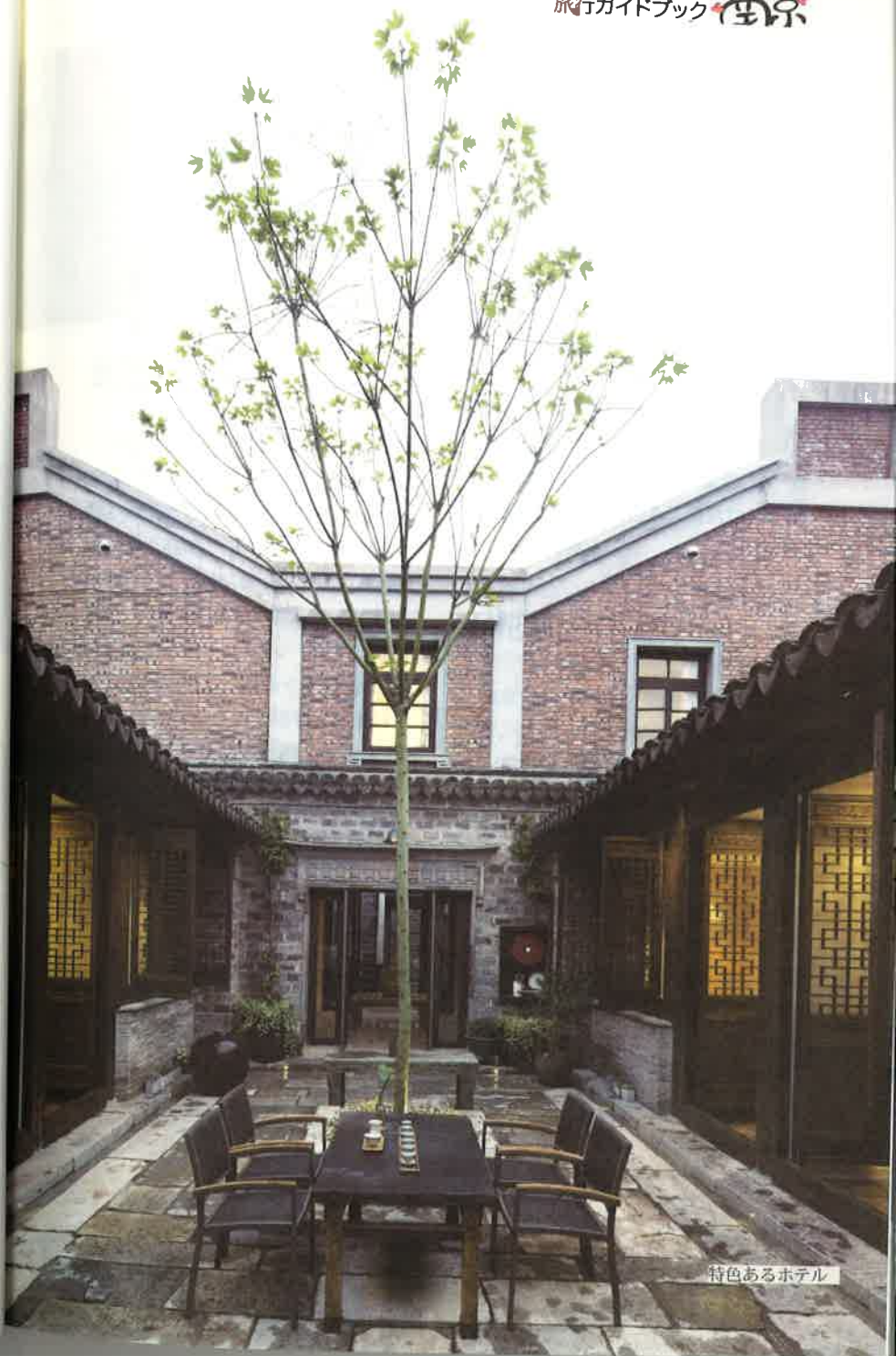
区	所在地	電話
玄武区	紫金山石象路 7-2 号	025-85567299
秦淮区	夫子廟鈔庫街 18 号	025-58718838
秦淮区	夫子廟老門東中営 52 号	025-87799977
秦淮区	応天大街 388 号晨光 1865 科技創意産業園 E5 幢	025-51885688
江寧区	湯山街道湯竜路 167-3 号	400-8351117
玄武区	中山陵石象路 7 号	025-84446688
秦淮区	夫子廟平江府路 68 号	025-86624133
秦淮区	大石壩街 26 号	025-86968090
秦淮区	朝天宮西街 46 号	025-83373750
秦淮区	応天大街 388 号（晨光 1865 科技創意産業園）B7/B5 幢	025-51885858
玄武区	梅園新村雍園 6-5 号	025-85569053
秦淮区	夫子廟大石壩街 142 号	025-66036707
江寧区	湯山温泉観光リゾート区湯家家温泉村 16 号	025-84161912
鼓楼区	福建路 31 号華富大厦 3004 室	15380809255
玄武区	鐘山山荘 16 棟	025-52654120
鼓楼区	中山北路 105 号中環国際広場 50 F 5017 室	025-87707383
雨花台区	閲城国際花園怡然園 8 棟	18625177695

特色あるホテル

ショッピング

旅行に欠かせないのはショッピングと娯楽。南京では特色のあるお土産のほか、ファッショナブルな物を買える。疲れたらリラックスするために娯楽施設に行ってもよい。

特産品

雲錦

雲錦

南京雲錦は、南京伝統の刺繍工芸品である。原料にこだわった柄や色合いは、まことに優雅で鮮やかで、天上の雲のような美しさから「雲錦」と名づけられた。蘇州の宋錦、四川の蜀錦と共に、中国三大名錦に数えられている。皇室御用達の品とされ、明、清の時代の宮廷の織物で、服飾や下賜品などに使われた。南京雲錦の織り方が独特で、今まで、これを機械仕掛けの織機で再現することはできない。2009 年 9 月 30 日、南京雲錦の工芸技術はユネスコの無形文化遺産として登録された。

南京雲錦の詳しくは南京雲錦博物館へ。

塩水鴨

南京の人は鴨を食べる歴史は千年以上ある。塩水鴨は南京の特色ある伝統的な鹵菜鴨料理で、「桂花鴨」とも言われる。歴史が古く、皮が白くて肉がやわらかく、脂身はあるもののしつこくなくて美味。味がよく、サクサクしていて、やわらかいという特徴がある。塩水鴨は明の初期から有名になり、清の時代に普及されるようになり、南京の名物料理。

塩水鴨

雨花茶

南京の特産品で、全国十大銘茶の一つで、主に南京市郊外で栽培されている。茶の緑に白毫（白いうぶ毛）が入って、その形はまっすぐに伸び、松の針のようなので、革命烈士の不屈の精神、不朽の魂の象徴とされている。そのため、雨花茶という名前が付けられた。

原料の選択や加工の仕方がとても厳格で、谷雨の前に、2.5 から 3 センチの長さで一芽ずつ摘み取る。その後全て手作業による殺青、揉捻、整形、乾燥の 4 つの工程を経て完成に至る。

雨花茶の色、香り、味、形はどれも素晴らしく、さわやかな緑色、優雅な香り、豊かなこくと甘い後味がある。

雨花石

などの効用が
に輸出され、
貴重な贈り物

雨花石はカラ
く、文石、観
。揚子江のほ
自然石。雨花
、石層沈積と
階を経て、質、
美を備え、「神
とも呼ばれて
として喜ばれ、
から「最優秀
自然の紋様、
のような情趣、

透明な質感のある雨花石は観賞と収蔵の価値が高い。

金陵金箔

金陵金箔は中国特種の伝統的工芸品で、歴史が長く、南朝にまで遡り、元の時代には大量生産が始まった。生産工芸は独特で、技術的な要求も高く、古くから全て手作業で行われている。金箔は、金片を0.1ミクロンの薄さに伸ばし、建築、食器、仏教塑像の装飾や漢方薬の原料にも使われている。南京東郊外の竜潭鎮江寧区花園郷一帯で売っている。

金陵の凧作り

南京では凧揚げを楽しむ歴史が長い。春になると凧揚げが面白いイベントとなる。毎年の清明節前後にさまざまな凧を南門の外の雨花台に持ち、空高く揚げて楽しむ。南京の凧の色や模様がさまざまで、鳥獣、鳥、虫、魚などのほか、ツバメ、ガンの群れ、舞い上がるチョウチョウ、羽をひろげるクジャクの模様もある。また嫦娥奔月や天女散花の伝説を題材として作られる凧もある。紙鼓や葦のリードがついている凧は空高く揚げると太鼓や琴の音が響く。

商店街

新街口商業区
——中華第一の商業区

新街口は南京のショッピング天国で、都市の現代化と商業文化が融合しあい、高層ビルがずらりと並んで、賑わう繁華街である。

交通：地下鉄1号線、1、2、5番バス新街口で下車。

金鷹国際ショッピングセンター
——逸品百貨の指導型企業

新街口繁華街にあり、総面積は14.8万平方メートル、ショッピング環境が豪華で洗練され、サービスが完備したショッピング、娯楽、飲食を集める施設。

大洋百貨
——若者向けのショッピングセンター

「商品第一、お客様第一、スタッフ第一」を経営理念とし、ショッピングの環境が快適で、上品な商品を扱い、ショッピング、娯楽、レジャー、飲食を集める施設。

南京新百
——流行をリードするショッピングセンター

新街口東南側にある老舗大型百貨小売企業で、商品の構造が合理的で、ショッピング環境が快適で、都会人の間で大人気。

徳基広場
——機能が完備した新消費の場

営業面積は2万平方メートル、施設が豪華で、ブランドの服飾のほか美食広場、豪華なる映画館、百佳スーパーマーケットがあり、施設がそろい、消費の新流行をリードする。

万達広場
——都市中心部のショッピングセンター

敷地1.2万平方メートル、総建築面積は約4.5万平方メートル、百貨、スーパーマーケット、商業歩行街、映画館などの施設があり、ショッピング、娯楽、レジャーのニーズを満たす。

ク

グエリア

観光地で、
端にあり、
が全力を上
業区で、ブ
雑貨、骨董
いる市場の
、ケンタッ
ドチェーン
集し、観光、
商業エリア
ョッピング、
ている。
車。遊2、1、
車。遊4、2、
下車。

路と言われ
は南京著名
東は小営路
長は2.7キ
て、珠江路
が立ち並ん
三宝科技
子商城など
企業が約
で規模が最

大で、影響の範囲が最も広い電子市場である。

交通：地下鉄1号線珠江路で下車、或いは6、15、47、52番バス浮橋で下車。

文明の街の湖南路商業区

——逸品と美食を集める文明モデル街

湖南路の全長は1100メートル、「湖南路歩行街」、「湖南路商業街」と称され、数百の店舗があり、営業総面積は8.7万平方メートル。湖南路に高級店、専売店、個性ある売店が83%以上もあり、太平洋百貨、世紀泰富などの大型デパートもある。湖南路は南京の繁華街の一つに数えられ、今は南京市の文明の街であり、「全国百都市万店舗偽物なしモデル街」でもある。

交通：13、16、31、34、83、100番バス山西路で下車、或いは3、8、22、26、4番バス湖南路で下車。

民俗・娯楽

南京は美しい都市で、すばらしい自然景観と人文景観がたくさんある。また、南京は民俗の町で娯楽の町でも。南京の民俗と言えば、旧正月の花灯見物、旧暦二月の東郊外の梅の花見など数えられないほど多い。「南京の各有名な街区に濃厚な南京の趣に溢れる娯楽のところもあれば、文芸ムード溢れるレジャーのところもある。多彩な民俗と娯楽は南京を訪れた観光客は名残り惜しくて帰ることを忘れてしまう。

観光情報

民俗祝祭イベント

春：ピクニック・花観賞

中国南京国際梅祭

梅祭は南京市人民政府が毎年の2～3月開催する国家クラスの大型観光祭で、内外で名を馳せている。1996年に第1回が開催されてから単純な梅の花観賞から観賞、レジャー娯楽、文芸実演、文化展覧、ビジネスが一体となった盛会となっている。主なイベントは開園式、文芸実演、梅の花観賞などがある。

イベント

高淳国際慢城金花祭（3、4月）
春牛首ピクニック祭（3月）
莫愁湖海棠花会（3、4月）

夏：楽しい季節

江心洲葡萄祭

江心洲は国の農業観光モデル区で、環境が美しく、水源が清潔で汚染はなし、無公害の葡萄栽培に適しており、南京で有名な葡萄の産地で、毎年の7、8月の葡萄が熟する期間に、盛大な江心洲葡萄祭が開催され、17回も行われた。葡萄祭は農村観光、夏の美食、クリエイティブ製品の市、親子で楽しめるアクティビティを集め、南京市民の避暑・納涼、レジャーにもってこいの場となり、市民たちが活動を通じて自らの楽しみを見つけることができる。

イベント

ハスの花祭（7、8月）
溧水果物狩り祭（7、8月）

秋：カニを味わい楓を観賞

南京固城湖カニ祭

固城湖カニ祭は15回連続して催された。現在、高淳のカニ産業は全国で高効率のスケール農業のモデルと新農村建設の特色ある産業となっている。高淳県は1990年からカニの養殖を始めて以来、養殖面積は大面積のばらばら養殖から現在の1.5万ヘクタールに拡大され、カニの生産量は15.6万キロから1100万キロに増えた。

イベント

霊谷モクセイ祭（9、10月）
秋栖霞紅楓芸術祭・登山祭（10、11月）

冬：花提灯を観賞し温泉を楽しむ

秦淮灯会

秦淮提灯を主とする秦淮灯会は「夫子廟灯会」、「金陵灯会」とも呼ばれている、昔から南京地区で催される民間社火である。長い歴史を持つ秦淮灯会は旧暦の元旦や元宵節前後になると、秦淮河のほとりにあちこち提灯や色のついた布で飾り立て、人々は歌を歌ったり踊りを踊ったりして賑わう。

イベント

高淳年越し用品観光祭
（元旦～旧暦お正月期間）
湯山国際温泉祭（10、11月）

民間舞踊

方山大鼓

方山大鼓は南京江寧方山一帯の民間舞踊で、「麻雀蹦」とも言う。方山大鼓は太平軍が方山に進入して、農民が秋の取り入れの後スズメが飛んだり跳ねたりして穀粒をついばむ情景による踊り。踊り手たちは太鼓、ドラ各10個を打ちながら踊り、農民が豊かな生活を祈る。最も正統の方山大鼓は陶家荘が演じるものである。

江浦手獅舞

江浦手獅舞は南京北郊外の浦口区から起源し、太平天国の頃、永寧地区に駐屯した太平軍の兵士が身体を鍛える舞踊だった。太平天国が失敗してこの舞踊が残り、地元の慶祝式典や娯楽時に踊る。江浦手獅舞の道具は竹や麻布で獅子の形を作り、獅子の胸と腹の下を支える木や竹の棒を踊り手の取ってとする。踊り手の人数が限りのない民間舞踊である。

六和高蹺灯舞

六合高蹺灯舞は六合区泉水鎮の伝統的な民間芸術である。1950年代泉水鎮で「泉水民間高蹺芸術団」が発足した。伝統的な高蹺灯舞を革新して、「新、特、奇、絶」で好評。1997年の春節期間に泉水の若い女性の高蹺舞竜は中央テレビ局から「中華の一絶」と称されている。

高淳五猖舞

西周に起源した五猖舞は神様を祭る儀式から発展してきた民間舞踊である。五猖は五行の金、木、水、火、土の神様をそれぞれ代表し、五方帝君とも称される。春節期間に、古代衣装を纏う村の人たちは爆竹の音で篭を担んだり、旗を揚げたり、太鼓を打いたりして、神様祭祀を通じて生活の幸福を祈るようにする。

文芸娯楽

1912 文化レジャー街区

賑わうレジャー街区の南京1912は総統府の西側にあり、L字型で総統府を囲み、敷地は3万余平方メートル、20余棟の民国時代風建築物と4つの広場からなる。建物が中洋折衷でファッショナブルな要素を取り入れて、レジャーに絶好の場になっている。

- 所在地：長江路と太平北路の交差点（総統府西側）
- 交通：遊1、遊2、3、15、44、65、80、95、304番バス大行宮北で下車

1865 時尚街区

文化的雰囲気が漂うところで、園区の敷地総面積は21万平方メートル、建築面積は11万平方メートル。現在、清の時代、民国時代、新中国など異なる年代のそれぞれの特色を持つ建築物が60余棟もあり、区内と周辺の人文的歴史景観がたくさんある。深い人文と歴史の蓄積を表し、ファッショナブルな企業の新たな創業基地である。生活レジャー街区は園区の東北にあり、木々が生い茂り、景色が美しく、秦淮河の近くにあり、明の城壁を眺めることができ、位置に恵まれ、区域内に建築物10余棟があり、関連施設が揃い、物件管理サービスが良い。生活レジャー街区は濃厚な文化的雰囲気が漂い、ファッショナブルなブランド飲食店、バー、特色ある高級店などを導入している。

- 所在地：秦淮区正学路1号
- 交通：地下鉄1号線の中華門駅で下車、110路、126番バス雨花台で下車

1912 文化レジャー街区

先鋒書店

水木秦淮

水木秦淮は南京市が重点的に作り上げるファッショナブルなレジャー街区で、レジャー、娯楽、飲食が一体となり、自然との親しみを重んじ、街区内に樹木が高く聳えており、花々が咲き競い、生い茂った草木の長廊が秦淮河のほとりに立ち、水と木々が融合し、緑化率が65％に達している。画舫をそっと動かすと、秦淮河で仰ぎ見て、店舗が動いている音符のように樹木の中に点在している。街区は天然の酸素バーのように、山、川、林と調和をとれている。

- 所在地：石頭城路草場門から定淮門までの区間
- 交通： 11、65、75、91 番バス草場門橋で下車

先鋒書店——心を旅する

先鋒書店は南京の文化のランドマークの一つ。五台山と竜江にある2店がある五台山にある書店は最も有名。広くて清潔な店内に素敵な書籍が芸術品のように陳列されている。各種類のクリエイティブ製品を目にすることができ、文化の息吹を感じる。学術、文化サロン、コーヒー、ギャラリー、映画、音楽、クリエイティブ、生活という会所書店の経営モードをつくり、先鋒色、先鋒スタイルのファッショナブルで、生活に関わる、個性あるクリエイティブ製品 2000 余種を開発。

- 所在地：五台山本店は鼓楼区広州路173 号
- 交 通：318、6 区 間、132、91、152、302 番バスを利用
- 電話：025-83711455

濱楽カフェ

濱楽カフェは南京 1912 レジャー街区に位置する。窓ガラスと木製の窓の透かし彫りから日差しが入って、店内は温かい雰囲気が漂う。店内の布張りソファー、革張りの椅子の席があり、一人用席も設けられる。友人とコーヒーを楽しむことができる。

- 所在地：南京長江后街 8 号 1912 二号楼 4 単元
- 平均予算：30 元 -40 元
- 交通：15、304、313、31 番バス大行宮北で下車

カフェ

新雑誌カフェ

新雑誌カフェは 2003 年に開店し、台湾で有名な新雑誌カフェの支店。台湾の飲食の特色を保ち、世界各地より高品質なコーヒー豆を厳選し、上質なコーヒーを提供する。コーヒーのほか、各風味の西洋式お菓子、中国風と西洋風の軽食、お茶などを提供する。

- 所在地：南京市漢口路 42 号
- 営業時間：10:00-24:00（平日）、10:00-01:30（週末）
- 電話： 025-83248932
- 交通：地下鉄 1 号線、132 番バスを利用

猫空カフェ

温かな雰囲気を漂う猫空カフェはコーヒーのほか、お茶、軽食を提供する。「猫空」という店名は台湾台北市にある地名にちなんで名づけられた。猫空は台湾で鉄観音をよく取れるところで、鉄観音は味が薄く、香りがし、苦みに甘みがある。

- 所在地：南京玄武区小衛街 16-6 号
- 交通：115 番地下鉄専線、121、314、51 番バス、勝利村路で下車

茶客老站

南京 1912 にある茶客老站は喫茶店のような店で、メニューも多く、中国、西洋、日本、韓国風の料理がそろい、安くて美味しい。時間をつぶすのに良いお店。

- 電話： 025-84513303
- 所在地：玄武区太平北路 58 号南京 1912 商業区 A4-1 号
- 交通： 1 番バス大行宮北駅で下車
- 平均予算：30 元 -50 元

寒舍聴雨茶楼

寒舍聴雨茶楼は秦淮河沿いの李香君旧居の隣にある。茶楼は古建築を模した青いレンガ造りでひさしがそりあがった建物で、ここの「巧夫茶」（カンフー茶）は絶品とも言える。多くのお客さんが名を慕ってやってきて、古風の店内に本格派のお茶を楽しめる。

- 所在地：秦淮区鈔庫街 36 号

茶楼

魁光閣茶館

魁光閣茶館は南京夫子廟の手前の左側にあり、秦淮河に臨んで建てられ、古風で豪華、百余年の歴史あるイスラム向けの喫茶店である。ここは昔科挙の第 1 位になることの象徴で、今は秦淮風光の景観となり、秦淮「八絶の風味軽食」を提供する。

- 電話： 025-86626626
- 所在地：南京市秦淮区貢院街 121 号

天水雅集茶社

南京天水雅集茶社は環境が優雅で、独特な喫茶レストランで、お茶のほか砂糖づけの果物、煲仔飯、鍋焼海鮮うどん、梅菜排骨飯などのメニューがあり、値段が手ごろで、休憩や食事のいい場所。

- 所在地：南京市鼓楼区小粉橋 7 号
- 平均予算：20 元前後
- 交通：48、6、65、16 番バス珠江路で下車して右に曲がる

新街口国際影城

南京新街口国際影城は南京市最も賑やかな新街口商業区にあり、南京最初の 5 つ星多ホール映画館で、国際化映画館の理念を導入し、内装が豪華で、洗練されている。国際スタンダード放映ホール、一流の放映設備、音響システムを持つ。

映画館

- 電話： 025-84797700
- 所在地：秦淮区中山路 18 号（徳基広場 7 F）
- 交通：地下鉄 1 号線、2 号線新街口駅で下車、1、34、25、35 番バスを利用

横店影視電影城

南京横店国際影城は豪華で洗練されており、一流の視聴設備が備わっている。優れたサービス、おしゃれなデザイン、快適な映画鑑賞の場を提供する。

- 所在地：秦淮区健康路 1 号水遊城 4 F
- 電話： 025-82233700
- 交通：地下鉄 1 号線三山街駅で下車、37、2、16、26、46 番バスを利用

新街口万達国際影城

南京万達国際電影城は大型近代化多機能の 5 つ星映画館で、総面積は 7000 余平方メートル、9 つの豪華映画放映ホールと 1 つの VIP ホール、座席 2175 もある。南京市中心部から新街口までの万達広場にある。

- 所在地：秦淮区洪武路 88 号新街口万達広場 4 F
- 交通：地下鉄 1 号線、2 号線新街口で下車、16、27、28、30、35、37 番バスを利用

お薦めカラオケ館

麦楽迪

- 所在地：秦淮区洪武路 50 号金茂大厦
- 交通：地下鉄 1 号線、2 号線新街口駅で下車、1、5、9、25、29 番バスを利用

米楽星世界 KTV

- 所在地：鼓楼区雲南北路 28 号
- 交通：26、56、303、95、168、67 番バスを利用

時代・量販式 KTV

- 所在地：秦淮区中山東路 218 号
- 交通：5、9、25 番バスを利用

情報の窓口

言語

南京は方言があるが通常共通語でコミュニケーションをとっている。一部の観光地に外国語ガイドがおり、観光客は自分の実際状況に応じてガイドを頼んだり、旅行社を通じて手配したりすることができる。

貨幣・両替

南京市の貨幣は人民元で、中国人民銀行から統一発行されている。外貨両替は各銀行、主要な渉外ホテルなどの機関で行うことができる。旅行者の所持する外貨は当日の現金買い相場で計算し、かつその場で相当額の人民元を確認の上受け取ることができる。出国時には、旅券（パスポート）「両替計算書」を提示して残った人民元を外貨に両替できる。

出入国

出国、入国者は必ず規定に従って出国・入国カードに記入し、出入国審査カウンターで本人の有効な旅券（パスポート）或いはその他の出国・入国証明書を提示しなければならず、審査の上許可されると、出国・入国することができる。中華人民共和国と隣接国（地域）における国境を接する双方の公務員、国境地帯住民の臨時出入国審査は、双方に合意が結ばれている場合、合意に基づいて行い、合意のない場合は通常の規定を適用する。

ヒント

南京は有名な歴史的文化都市で、豊富な文化財と深い歴史文化の蓄積、山水の景色も美しい。善良な南京市民は熱情的にお客様をおもてなしている。南京の美景を楽しんだとき、環境の清潔さを保っておきましょう。

旅行社

旅行社	所在地	電話
中国国旅（江蘇）国際旅行社有限公司	鼓楼区中山北路 202-1 号	025-83538734
南京海外旅遊有限公司	鼓楼区三牌楼大街 238 号 鐘阜大厦 506 室	025-52228808
江蘇省中旅旅行社有限公司	鼓楼区中山北路 313 号	025-83589930
江蘇金陵商務国際旅行社有限責任公司	鼓楼区広州路 5 号君臨国際 B 座 5F	025-51860969
中青旅江蘇国際旅行社有限公司	鼓楼区中山路 268 号匯傑広場 9F	025-83196655
中国康輝南京国際旅行社有限責任公司	鼓楼区建寧路 57 号康輝大厦	025-86639601
江蘇省中山国際旅行社有限公司	鼓楼区漢中路 8 号金輪国際 広場 1201、1202 室	025-84773776
南京聖和国際旅行社有限責任公司	鼓楼区中山路 81 号華夏大厦 901 室	025-84782786
南京中北友好国際旅行社有限公司	秦淮区応天大街 272 号	025-52856666
江蘇東方航空国際旅行社有限公司	秦淮区洪武路 334 号 1 F、2 F	025-68158629
江蘇 - 舜天海外観光有限公司	秦淮区中華路 50 号 16F	025-66661688
江蘇広電華特国際旅行社有限公司	鼓楼区進香河路 33 号時代華府 301 室	025-83378570
南京市中国旅行社有限公司	雨花台区軟件大道 118 号	025-86581707
南京東方国際旅行社有限公司	秦淮区建鄴路 98 号鴻信大厦 26F	025-86772899
南京大華国際旅行社有限公司	玄武区北京東路 22 号	025-68594508
江蘇金橋国際旅行社有限公司	鼓楼区中山北路 219 号宏図大厦 9F	025-83272718
江蘇職工国際旅行社	鼓楼区中山北路 202 号	025-83412300
江蘇同源国際商務旅行社有限公司	建鄴区江東北路 91 号 典雅居大厦 501-503 室	025-83726271
南京青年国際旅行社	玄武区中央路 264 号 9 号楼 1 F	025-83696163
江蘇友誼国際旅行社	鼓楼区雲南路 31-1 号蘇建大厦 24F	025-83278433
南京海熙国際商務旅行社有限公司	秦淮区石鼓路 98 号陽光大厦 7FD 座	025-84792169
南京万達原野国際旅行社有限公司	鼓楼区三牌楼大街 238 号 中阜大厦 5F506 室	025-52228808
南京銀燕航空旅遊有限公司	秦淮区漢中路 139 号五星年華 大厦 14F	025-66661998
南京徳高国際旅遊有限公司	鼓楼区山西路世貿大厦 67 号 A2 303 室	025-83450929
南京恒通旅行社有限公司	秦淮区中華路 50 号国際経貿大厦 16F	025-84201198
南京楽途商務旅行社有限責任公司	玄武区中山路 268 号匯傑広場 1201	025-52267558
南京皇家国際旅行社有限公司	鼓楼区黄家圩 41-1 号	025-89605318
中青旅（江蘇）国際会議展覧有限公司	建鄴区江東中路 102 号 1610-1611	025-83196718
江蘇省中旅旅遊航空服務有限公司	鼓楼区中山北路 313 号	025-83589930

常用電話

中国の国番号	0086
報警	110
急救車	120
火事	119
天気予報	96121
南京観光ネット	www.nju.gov.cn
江蘇観光ネット	www.jstour.gov.cn
南京市観光委員会	025−83635566
南京市観光お問い合わせ	025−52260123
南京市観光苦情電話	025−52260123
市観光品質監督苦情電話	025−52260123
省観光苦情電話	025−83418185
市消費者協会相談電話	12315
中国電信お問い合わせ	10000
南京移動お問い合わせ	10086
中国聯通お問い合わせ	10010